

芦屋市の環境に関するアンケート
調査結果報告書（職員）

審議会報告資料

目次

I 調査の概要	1
1 調査の目的	1
2 調査の設計	1
3 回収状況	1
4 報告書を見る際の注意事項	1
II 調査結果	2
1. あなたご自身のことについて	2
1) 年齢	2
2) お住まいの市町名	2
3) 芦屋市での在職期間について	3
4) 家族構成について	3
5) 住宅の形態について	3
2. 環境に関するあなたの考えについて	4
1) 芦屋市の環境について、どの程度満足しているか	4
2) あなたが関心を持っている環境問題について	10
3) 環境に関する用語について	10
3. 環境を守ることや市の取組に対する考えについて	11
1) 環境を守ることについてあなたの考えに最も近いもの	11
2) 環境を守るために望ましい取組について	11
3) 現行の第3次芦屋市環境計画における芦屋市の「目指す環境の姿」と「基本目標」について ..	11
4) 芦屋市環境保全率先実行計画について	12
5) エコリーダーとエコオフィス行動について	12
6) 環境への取組に関する情報の入手方法について	13
7) 芦屋市の環境をさらに良くするために力を入れるべき取組	14
4. 環境に関する行動について	18
5. ご家庭での環境配慮製品の導入状況について	36
1) この3年間での家庭での導入状況について	36
2) 電動車について	37
3) 再生可能エネルギーや省エネルギーを考慮した設備について	40

I 調査の概要

1 調査の目的

芦屋市では、平成27年度に「第3次芦屋市環境計画」を策定し、目指す環境の姿である人と環境とのすこやかな関わりを誇れる都市・あしや」の実現に向け、様々な施策を進めてまいりました。

この調査は、現行の計画が令和6年度に計画期間の満了を迎えることに伴い、また、令和4年度に「芦屋市地域脱炭素実現のためのロードマップ」を策定したことを受けて、新たに「地域温暖化対策実行計画(区域施策編)」の策定に向け、職員の環境に関する意識等について把握するものです。

2 調査の設計

調査対象	調査期間	調査方法
芦屋市役所の職員1,045人を対象に実施	令和5年9月4日～ 令和5年9月15日	直接配布(一部) WEB回答の併用

3 回収状況

配布数	有効回収数	有効回収率
1,045件	586件	56.1%

4 報告書を見る際の注意事項

○回答は各設問の回答者数(n)を基数とした百分率(%)で示しています。

○回答結果の割合「%」は、有効サンプル数に対してそれぞれの回答数の割合を小数点以下第2位で四捨五入したものです。そのため、単数回答(複数の選択肢から1つの選択肢を選ぶ方式)であっても合計値が「100.0%」にならない場合があります。このことは、本報告書内の分析文、グラフ、表においても反映しています。

○複数回答(複数の選択肢から2つ以上の選択肢を選ぶ方式)の設問の場合、回答は選択肢ごとの有効回答数に対して、それぞれの割合を示しています。そのため、合計が「100.0%」を超える場合があります。

○年代別における10～20歳代など、サンプル数が少ないものについてはコメントを割愛している場合があります。

○本文中の設問の選択肢について、長い文は簡略化している場合があります。

○表中において、「無回答」とあるものは、回答が示されていない、または回答の判別が困難なものです。

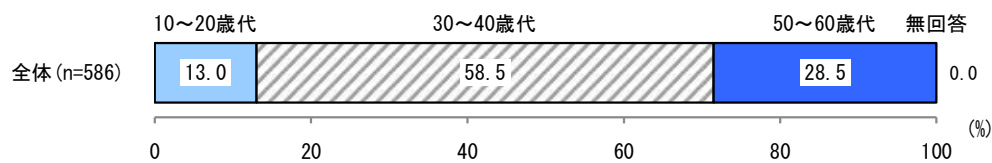
Ⅱ 調査結果

1. あなたご自身のことについて

1) 年齢

1) 年齢(1つに○)

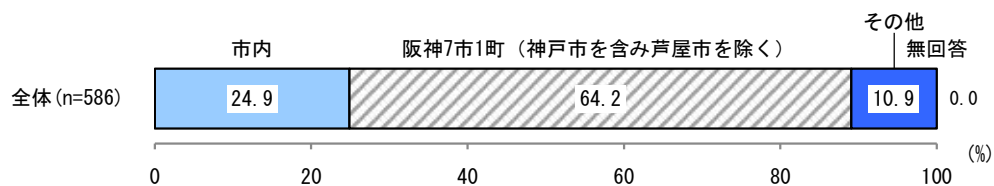
・回答者の年齢は、「30～40歳代」が58.5%と最も高く、次いで「50～60歳代」が28.5%、「10～20歳代」が13.0%となっています。



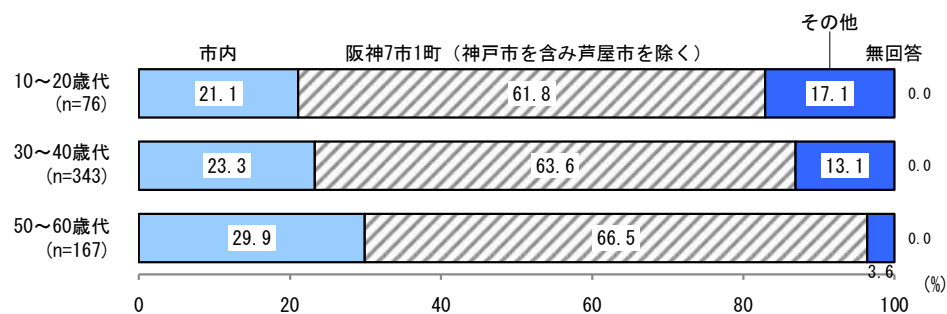
2) お住まいの市町名

2) あなたは、どちらにお住まいですか。市町名をお選びください。(1つに○)

・お住まいの市町名については、「阪神7市1町(神戸市を含み芦屋市を除く)」が64.2%と最も高く、次いで「市内」が24.9%、「その他」が10.9%となっています。



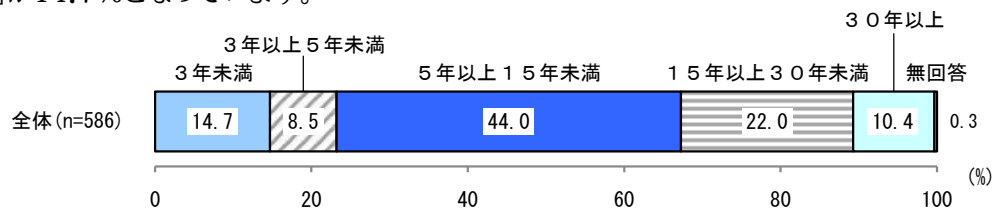
・年齢別にみると、50～60歳代で「市内」が29.9%と高くなっています。



3) 芦屋市での在職期間について

3) あなたの芦屋市での在職期間をお答えください。(1つに○)

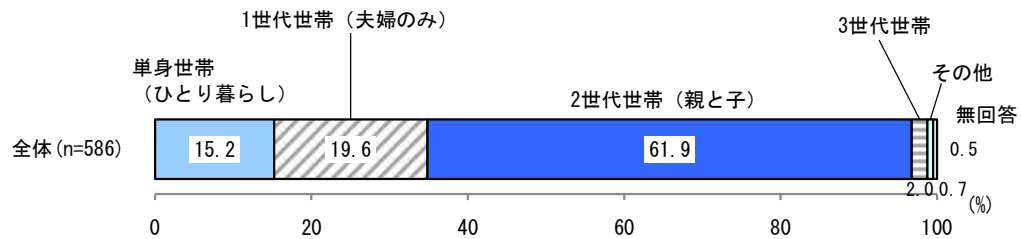
・芦屋市での在職期間については、「5年以上15年未満」が44.0%と最も高く、次いで「15年以上30年未満」が22.0%、「3年未満」が14.7%となっています。



4) 家族構成について

4) 家族構成(1つに○)

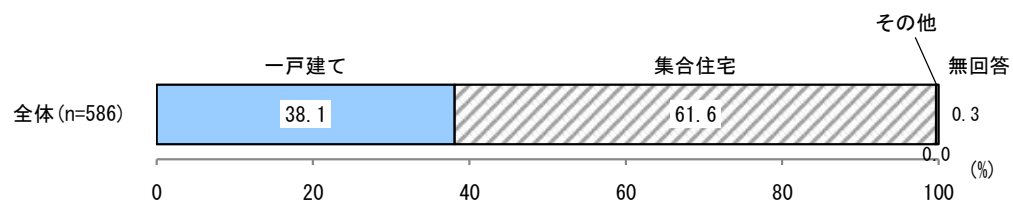
・家族構成については、「2世代世帯(親と子)」が61.9%と最も高く、次いで「1世代世帯(夫婦のみ)」が19.6%、「単身世帯(ひとり暮らし)」が15.2%となっています。



5) 住宅の形態について

5) お住まいの住宅はどのような形態ですか。(1つに○)

・住宅の形態については、「集合住宅」が61.6%と最も高く、次いで「一戸建て」が38.1%となっています。



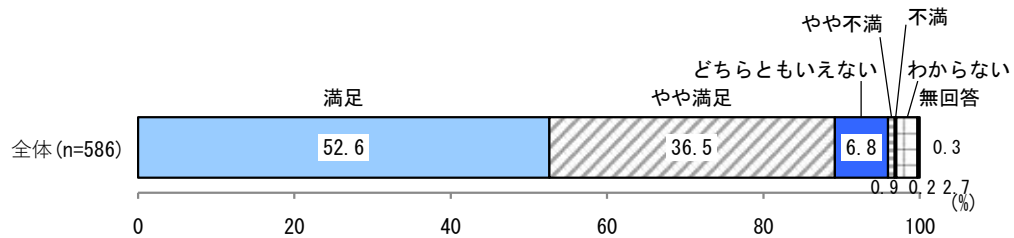
2. 環境に関するあなたの考えについて

1) 芦屋市の環境について、どの程度満足しているか

- 1) 芦屋市の環境について、あなたはどの程度満足していますか。あなたの考えに最も近い番号(1～5)を1つ選び、○で囲んでください。(1つに○)

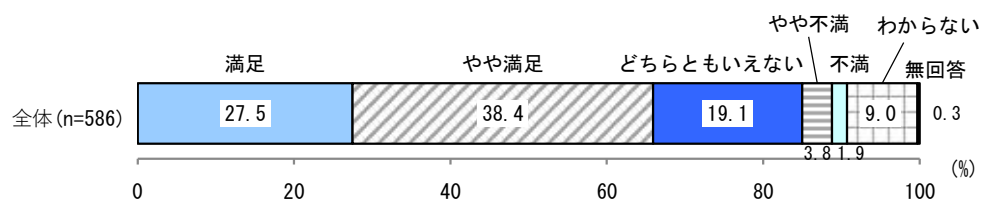
<1 山の緑の豊かさ>

・山の緑の豊かさについては、「満足」が52.6%と最も高く、次いで「やや満足」が36.5%、「どちらともいえない」が6.8%となっています。



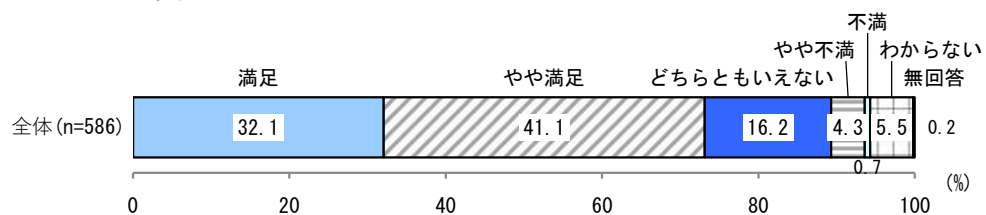
<2 海辺の環境の良さ>

・海辺の環境の良さについては、「やや満足」が38.4%と最も高く、次いで「満足」が27.5%、「どちらともいえない」が19.1%となっています。



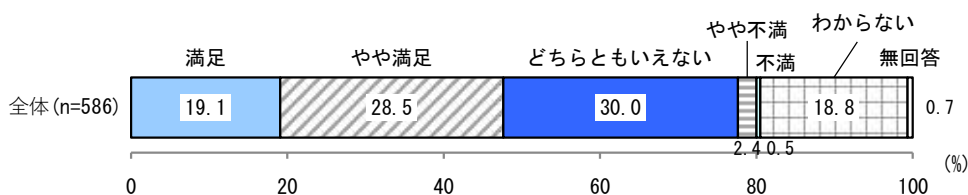
<3 川や池、水辺の環境の良さ>

・川や池、水辺の環境の良さについては、「やや満足」が41.1%と最も高く、次いで「満足」が32.1%、「どちらともいえない」が16.2%となっています。



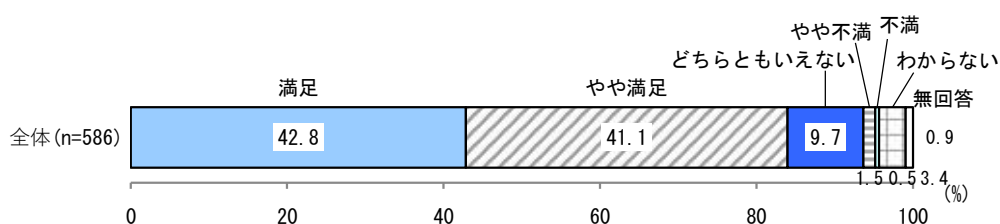
<4 野鳥や昆虫などの生き物や植物の種類や数の多さ>

・野鳥や昆虫などの生き物や植物の種類や数の多さについては、「どちらともいえない」が30.0%と最も高く、次いで「やや満足」が28.5%、「満足」が19.1%となっています。



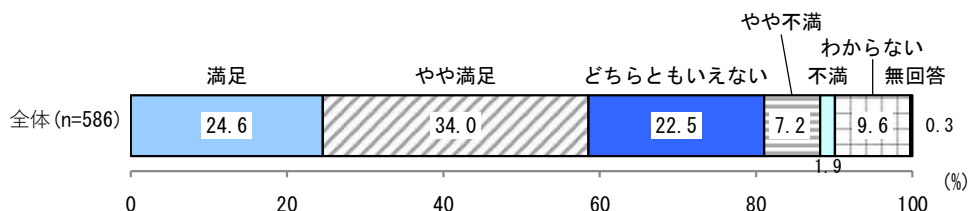
<5 山や川、海辺など自然景観の良さ>

・山や川、海辺など自然景観の良さについては、「満足」が42.8%と最も高く、次いで「やや満足」が41.1%、「どちらともいえない」が9.7%となっています。



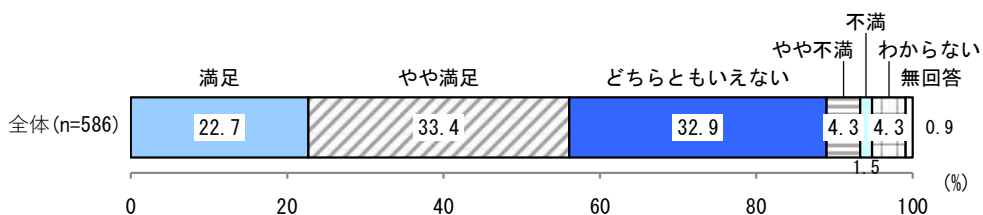
<6 自然とふれあう場所の多さ>

・自然とふれあう場所の多さについては、「やや満足」が34.0%と最も高く、次いで「満足」が24.6%、「どちらともいえない」が22.5%となっています。



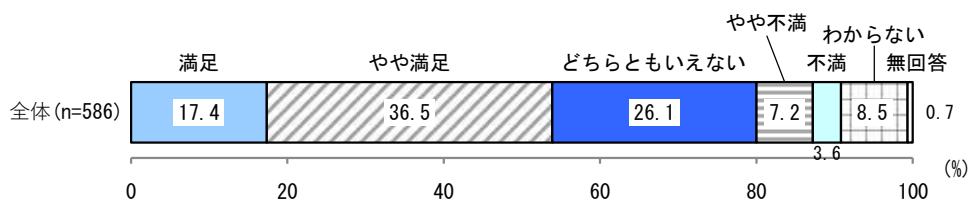
<7 空気のきれいさ>

・空気のきれいさについては、「やや満足」が33.4%と最も高く、次いで「どちらともいえない」が32.9%、「満足」が22.7%となっています。



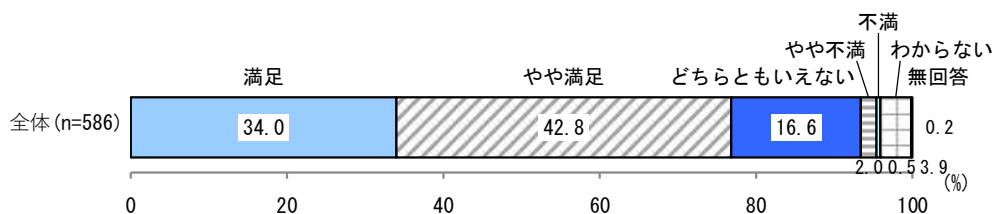
<8 海や川の水のきれいさ（透明度やごみの少なさ等）>

・海や川の水のきれいさについては、「やや満足」が36.5%と最も高く、次いで「どちらともいえない」が26.1%、「満足」が17.4%となっています。



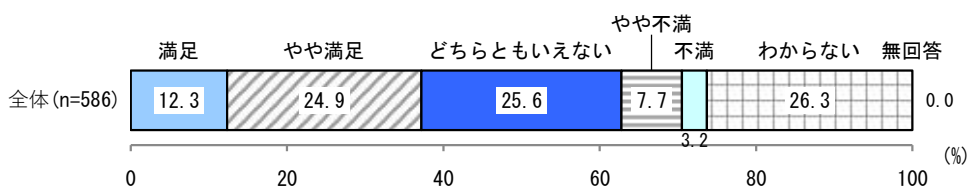
<9 まちの静けさ>

・まちの静けさについては、「やや満足」が42.8%と最も高く、次いで「満足」が34.0%、「どちらともいえない」が16.6%となっています。



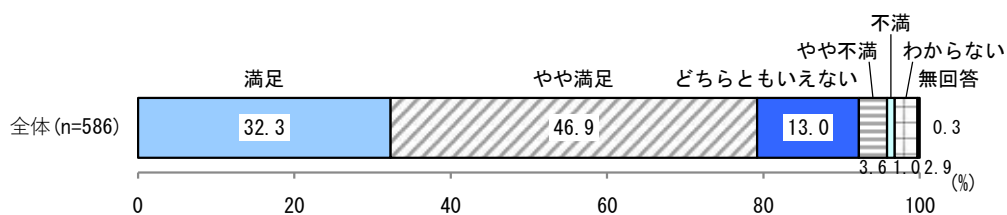
<10 ごみ出しマナーの良さ>

・ごみ出しマナーの良さについては、「わからない」が26.3%と最も高く、次いで「どちらともいえない」が25.6%、「やや満足」が24.9%となっています。



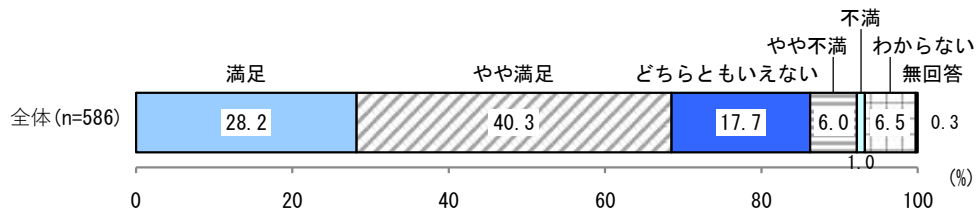
<11 まちの清潔さ>

・まちの清潔さについては、「やや満足」が46.9%と最も高く、次いで「満足」が32.3%、「どちらともいえない」が13.0%となっています。



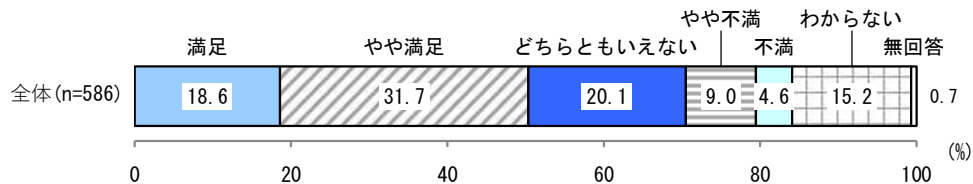
<1 2 ポイ捨てごみの少なさ>

・ポイ捨てごみの少なさについては、「やや満足」が40.3%と最も高く、次いで「満足」が28.2%、「どちらともいえない」が17.7%となっています。



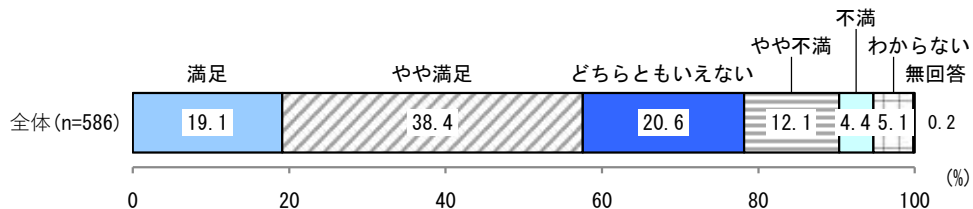
<1 3 犬などのペットの糞の後始末マナーの良さ>

・犬などのペットの糞の後始末マナーの良さについては、「やや満足」が31.7%と最も高く、次いで「どちらともいえない」が20.1%、「満足」が18.6%となっています。



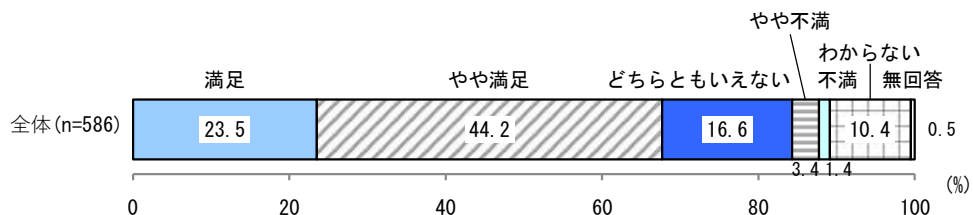
<1 4 道路の整備・管理状況や交通の便利さ>

・道路の整備・管理状況や交通の便利さについては、「やや満足」が38.4%と最も高く、次いで「どちらともいえない」が20.6%、「満足」が19.1%となっています。



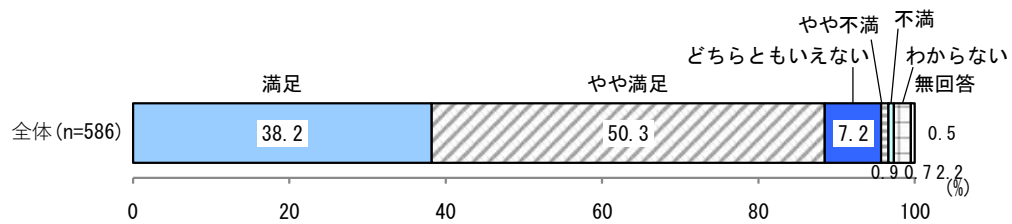
<1 5 公園の整備・管理状況や緑地の多さ>

・公園の整備・管理状況や緑地の多さについては、「やや満足」が44.2%と最も高く、次いで「満足」が23.5%、「どちらともいえない」が16.6%となっています。



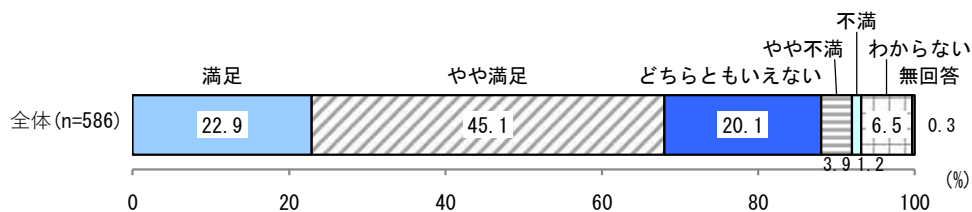
<1 6 まちなみ（景観）の良さ>

・まちなみ（景観）の良さについては、「やや満足」が50.3%と最も高く、次いで「満足」が38.2%、「どちらともいえない」が7.2%となっています。



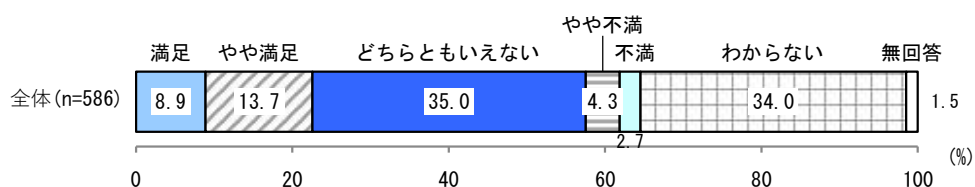
<1 7 歴史的・文化的魅力の豊かさ>

・歴史的・文化的魅力の豊かさについては、「やや満足」が45.1%と最も高く、次いで「満足」が22.9%、「どちらともいえない」が20.1%となっています。



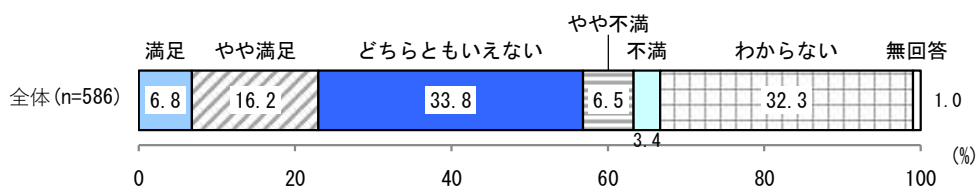
<1 8 省エネ家電購入に対する補助のような、促進事業の取組みやすさ>

・省エネ家電購入に対する補助のような、促進事業の取組みやすさについては、「どちらともいえない」が35.0%と最も高く、次いで「わからない」が34.0%、「やや満足」が13.7%となっています。



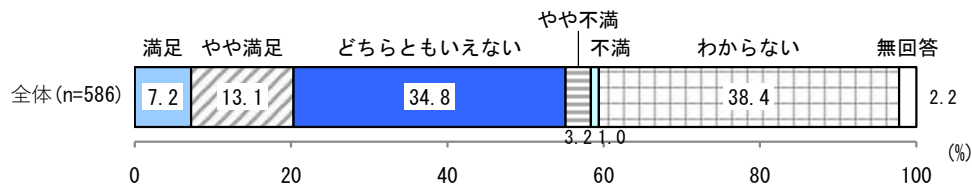
<1 9 ごみの減量化やリサイクル活動への参加のしやすさ>

・ごみの減量化やリサイクル活動への参加のしやすさについては、「どちらともいえない」が33.8%と最も高く、次いで「わからない」が32.3%、「やや満足」が16.2%となっています。

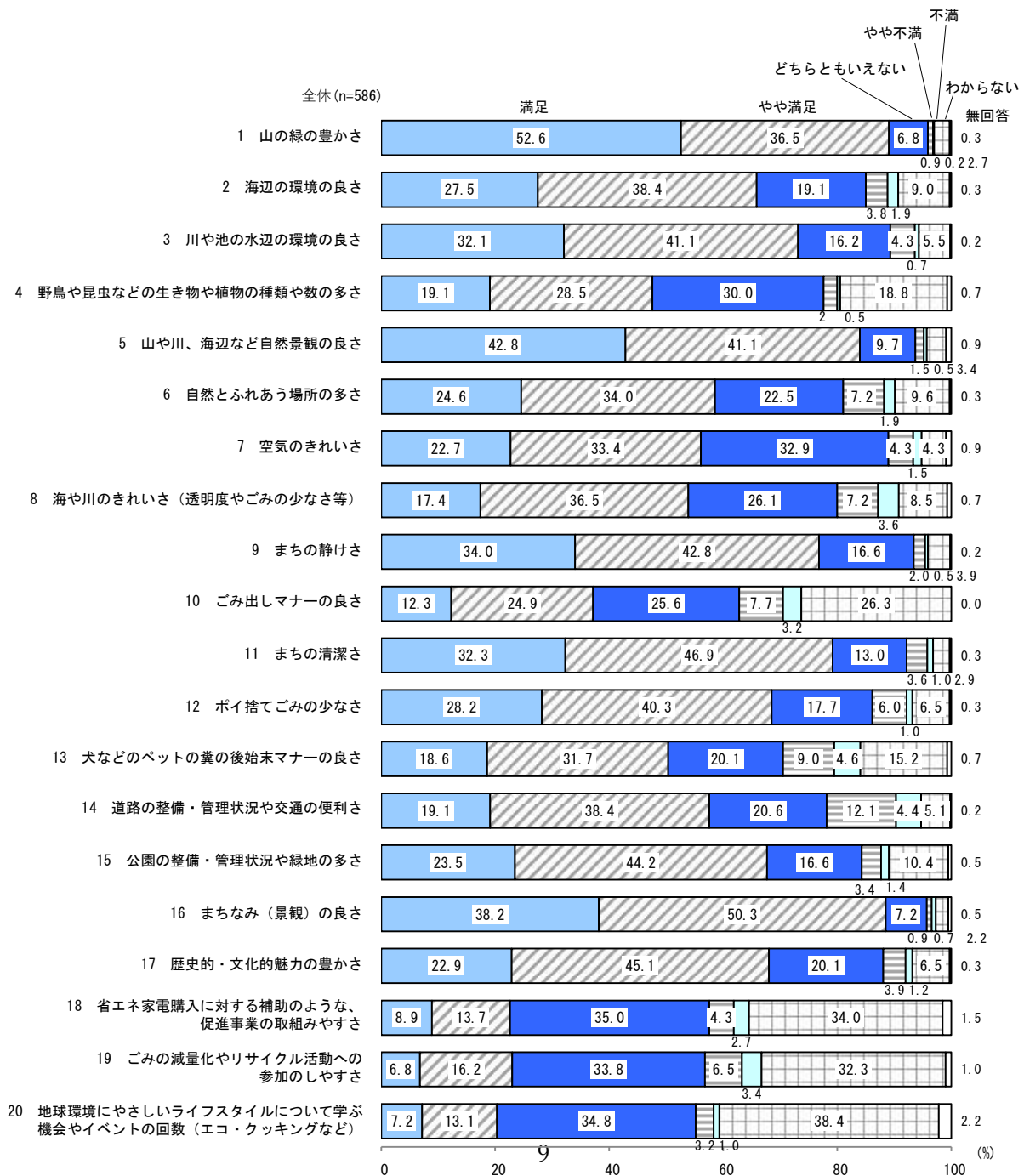


<20 地球環境にやさしいライフスタイルについて学ぶ機会やイベントの回数（エコ・クッキングなど）>

・地球環境にやさしいライフスタイルについて学ぶ機会やイベントの回数(エコ・クッキングなど)については、「わからない」が38.4%と最も高く、次いで「どちらともいえない」が34.8%、「やや満足」が13.1%となっています。



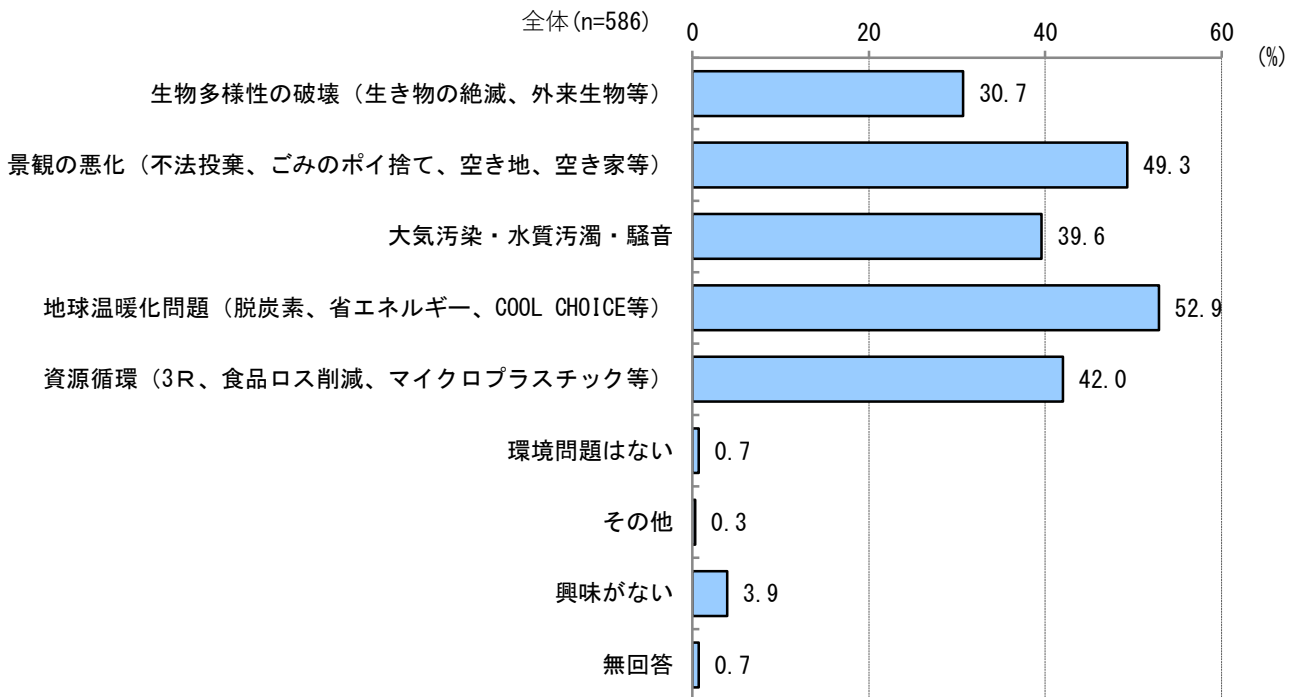
◆問2－1) 1～20



2) あなたが関心を持っている環境問題について

2) あなたが関心を持っている環境問題はどんなことですか。特に関心の高い環境問題の番号を3つ以内で選び、○で囲んでください。(3つ以内に○)

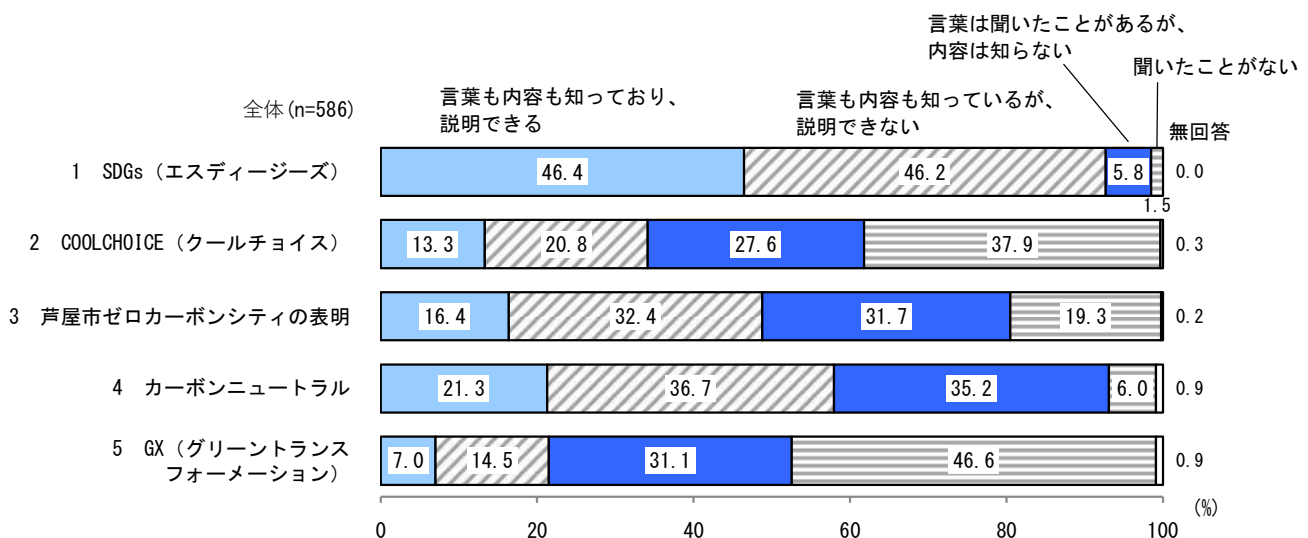
・関心を持っている環境問題については、「地球温暖化問題(脱炭素、省エネルギー、COOL CHOICE 等)」が52.9%と最も高く、次いで「景観の悪化(不法投棄、ごみのポイ捨て、空き地、空き家等)」が49.3%、「資源循環(3R、食品ロス削減、マイクロプラスチック等)」が42.0%となっています。



3) 環境に関する用語について

3) 最近使われている以下の用語について、あなたはどの程度知っていますか。あてはまるものを選び、○で囲んでください。(1つに○)

・環境に関する用語については、「言葉も内容も知っており、説明できる」割合が「SDGs(エスディーゼーズ)」で46.4%と最も高く、次いで「カーボンニュートラル」で21.3%、「芦屋市ゼロカーボンシティの表明」で16.4%となっています。

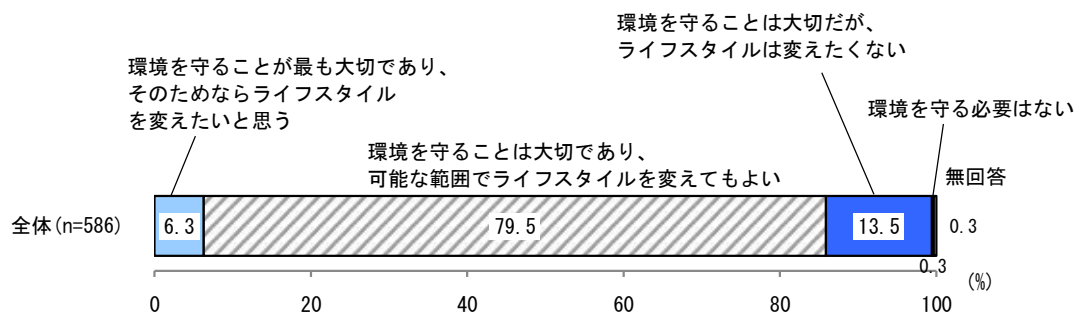


3. 環境を守ることや市の取組に対する考えについて

1) 環境を守ることについてあなたの考えに最も近いもの

1) 環境を守ることについて、あなたの考えに最も近いものは次のどれですか。(1つに○)

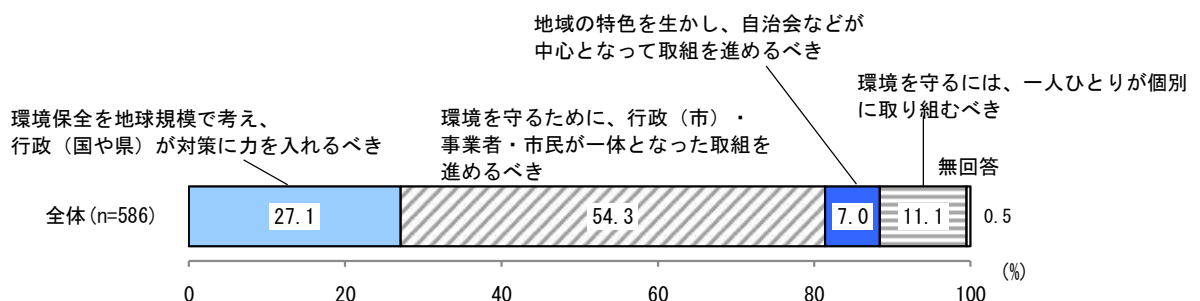
・「環境を守ることが大切であり、可能な範囲でライフスタイルを変えてもよい」が79.5%、「環境を守ることが大切だが、ライフスタイルは変えたくない」が13.5%、「環境を守ることが最も大切であり、そのためならライフスタイルを変えたいと思う」が6.3%となっています。



2) 環境を守るために望ましい取組について

2) 環境を守るために望ましい取組について、あなたの考えにもっとも近いものは次のどれですか。(1つに○)

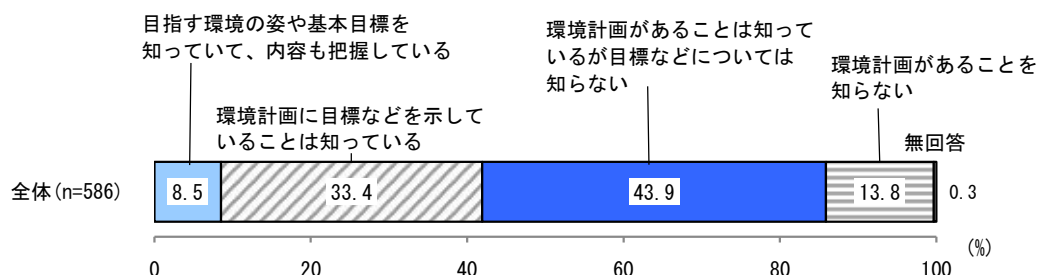
・「環境を守るために、行政(市)・事業者・市民が一体となった取組を進めるべき」が54.3%と最も高く、次いで「環境保全を地球規模で考え、行政(国や県)が対策に力を入れるべき」が27.1%、「環境を守るには、一人ひとりが個別に取り組むべき」が11.1%となっています。



3) 現行の第3次芦屋市環境計画における芦屋市の「目指す環境の姿」と「基本目標」について

3) 現行の第3次芦屋市環境計画の中で、「目指す環境の姿」及び「基本目標」を設定しています。あなたは、芦屋市の「目指す環境の姿」及び「基本目標」を知っていますか。(1つに○)

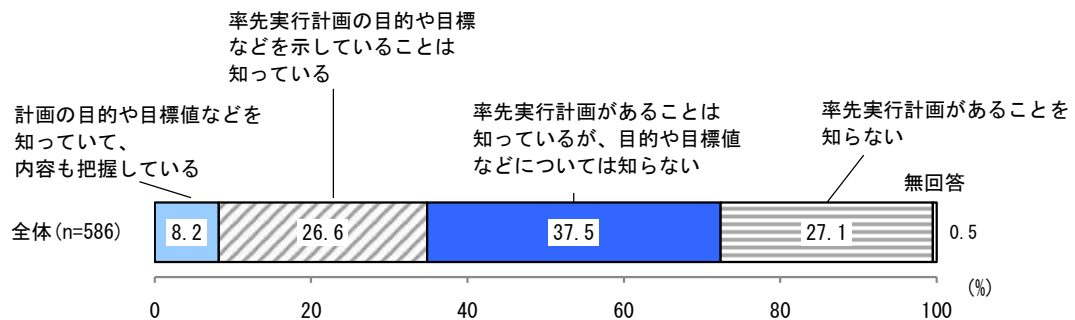
・現行の計画については、「環境計画があることは知っているが目標などについては知らない」が43.9%、「環境計画に目標などを示していることは知っている」が33.4%、「環境計画があることを知らない」が13.8%となっています。



4) 芦屋市環境保全率先実行計画について

4) 本市では、地球温暖化対策に取り組むため、芦屋市環境保全率先実行計画(以下、率先実行計画)を策定しており、現在は第5次率先実行計画(計画期間:令和3年度～令和5年度)を運用しています。あなたは、職員として率先実行計画を知っていますか。(1つに○)

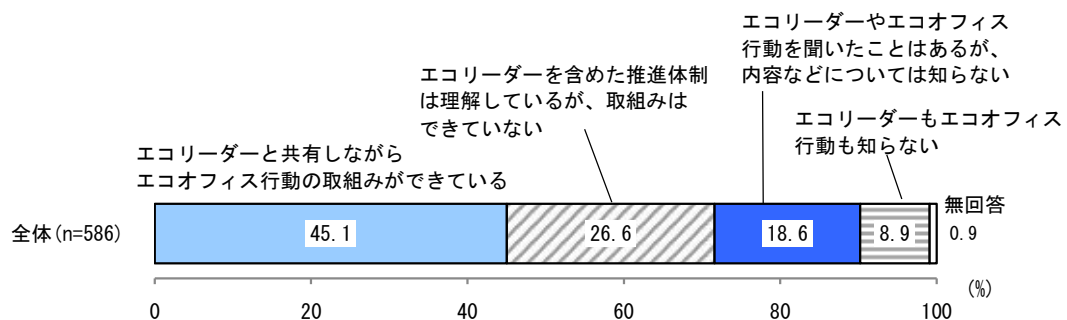
・芦屋市環境保全率先実行計画については、「率先実行計画があることは知っているが、目的や目標値などについては知らない」が37.5%と最も高く、次いで「率先実行計画があることを知らない」が27.1%、「率先実行計画の目的や目標などを示していることは知っている」が26.6%となっています。



5) エコリーダーとエコオフィス行動について

5) 上記の芦屋市環境計画や率先実行計画を実施・推進するため、職員には、各課に配置されているエコリーダーを中心としたエコオフィス行動の取組みをお願いしています。あなたは、職員としてエコリーダーと共有しながらエコオフィス行動に取り組んでいますか。(1つに○)

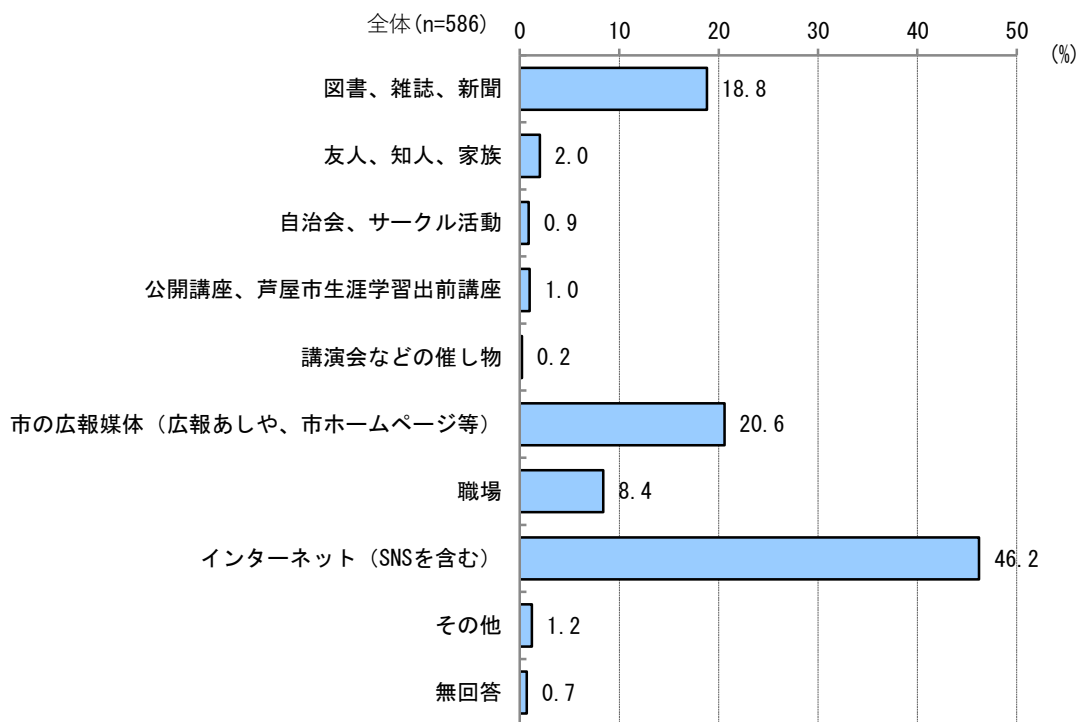
・エコリーダーとエコオフィス行動については、「エコリーダーと共有しながらエコオフィス行動の取組みができている」が45.1%と最も高く、次いで「エコリーダーを含めた推進体制は理解しているが、取組みはできていない」が26.6%、「エコリーダーやエコオフィス行動を聞いたことはあるが、内容などについては知らない」が18.6%となっています。



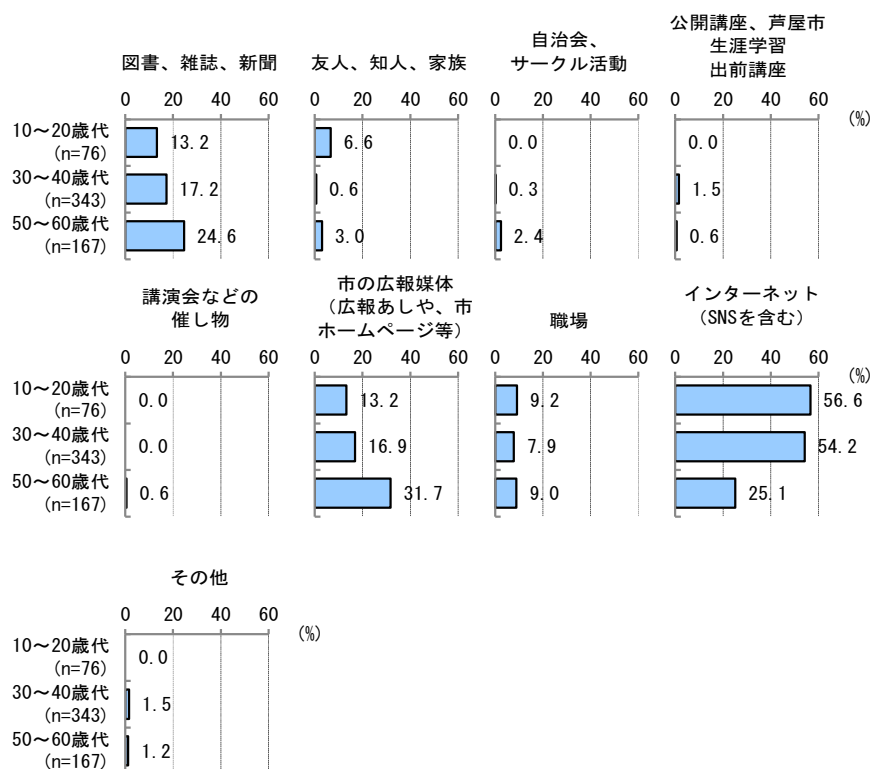
6) 環境への取組に関する情報の入手方法について

6) 環境への取組に関する情報の入手について、あなたが最も重要視している情報の入手先は何ですか。
(1つに○)

・環境に関する情報の入手先については、「インターネット(SNSを含む)」が46.2%と最も高く、次いで「市の広報媒体(広報あしや、市ホームページ等)」が20.6%、「図書、雑誌、新聞」が18.8%となっています。



・年齢別にみると、10～20歳代で「インターネット(SNSを含む)」が56.6%、30～40歳代で54.2%と高くなっています。また、50～60歳代で「市の広報媒体(広報あしや、市ホームページ等)」が31.7%と高くなっています。

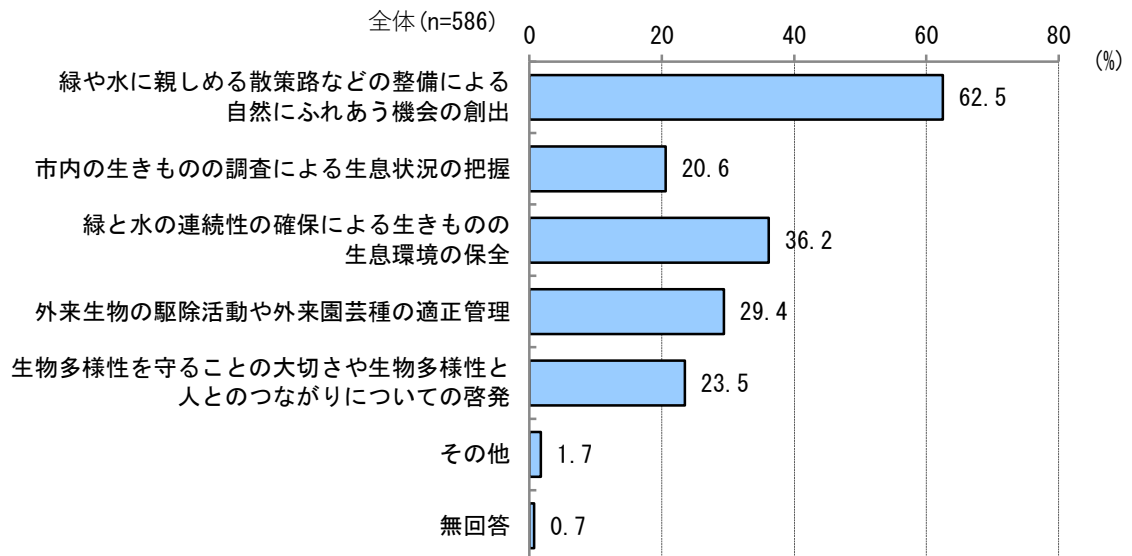


7) 芦屋市の環境をさらに良くするために力を入れるべき取組

7) 芦屋市の環境をさらに良くするために、力を入れるべき取組は何だと思いますか。それぞれの分野ごとにあてはまる番号を3つ以内で選び、○で囲んでください。(3つ以内に○)

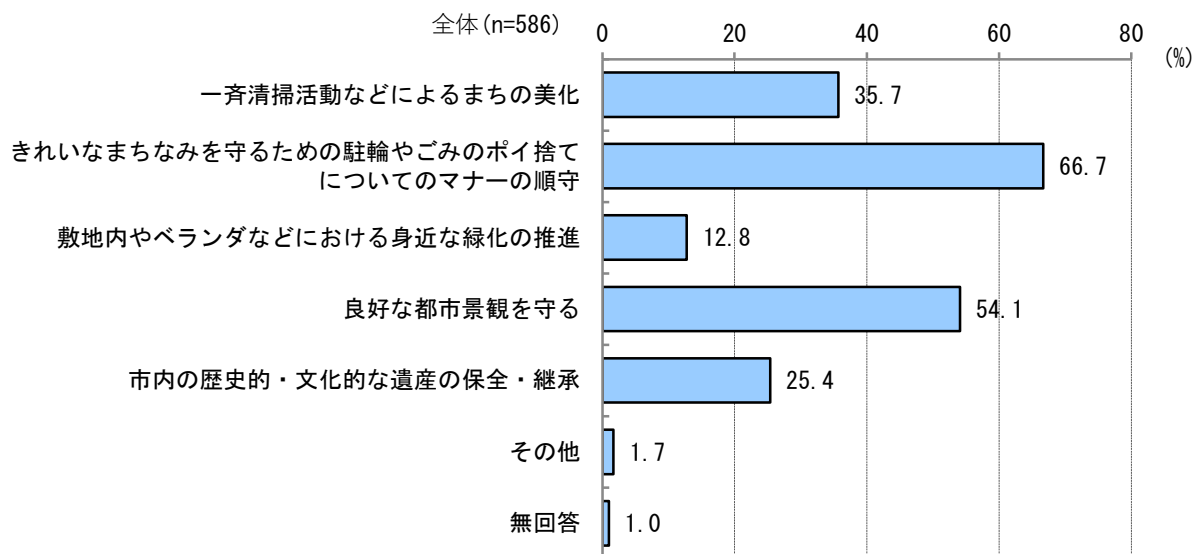
<①自然環境の保全について>

・自然環境の保全については、「緑や水に親しめる散策路などの整備による自然にふれあう機会の創出」が62.5%と最も高く、次いで「緑と水の連続性の確保による生きものの生息環境の保全」が36.2%、「外来生物の駆除活動や外来園芸種の適正管理」が29.4%となっています。



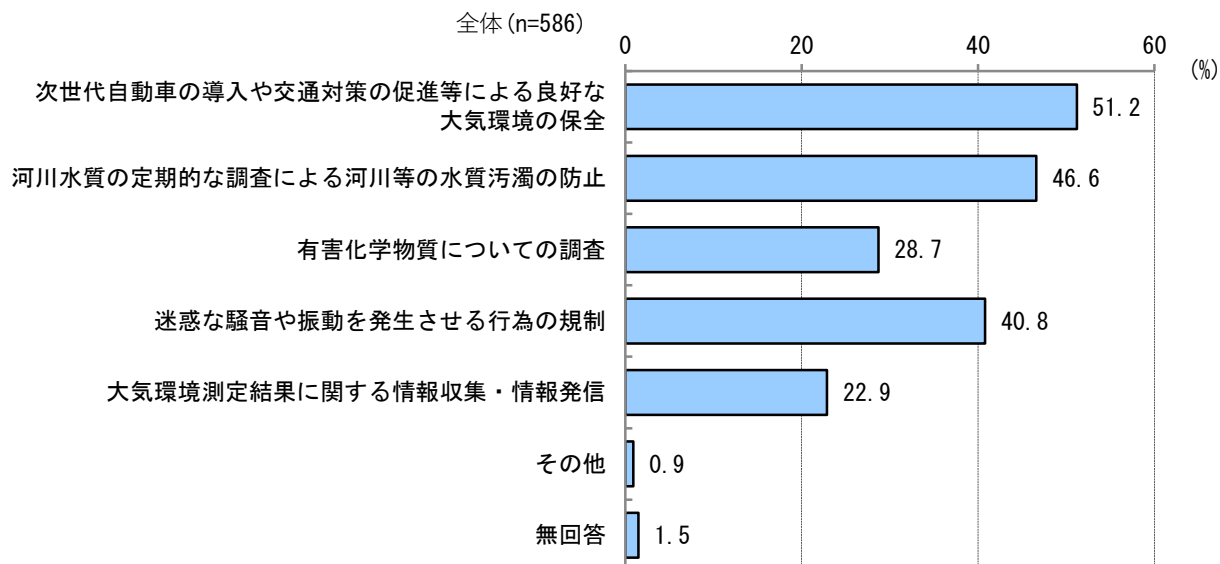
<②芦屋らしい美しい景観を守ることについて>

・芦屋らしい美しい景観を守ることについては、「きれいなまちなみを守るための駐輪やごみのポイ捨てについてのマナーの順守」が66.7%と最も高く、次いで「良好な都市景観を守る」が54.1%、「一斉清掃活動などによるまちの美化」が35.7%となっています。



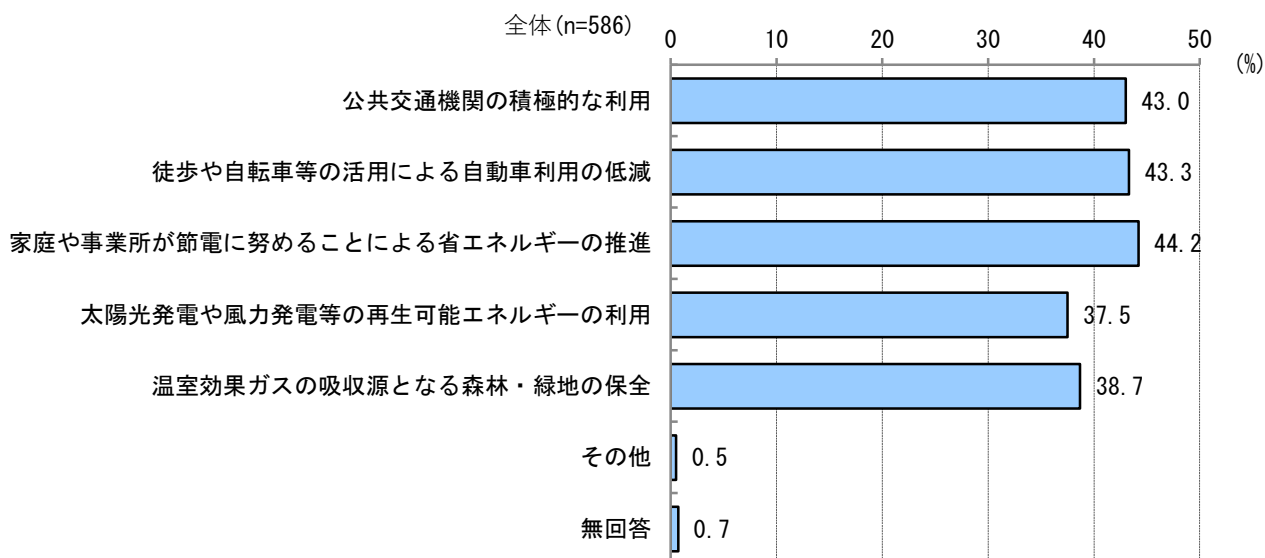
<③芦屋市の公害対策の推進について>

・芦屋市の公害対策の推進については、「次世代自動車の導入や交通対策の促進等による良好な大気環境の保全」が51.2%と最も高く、次いで「河川水質の定期的な調査による河川等の水質汚濁の防止」が46.6%、「迷惑な騒音や振動を発生させる行為の規制」が40.8%となっています。



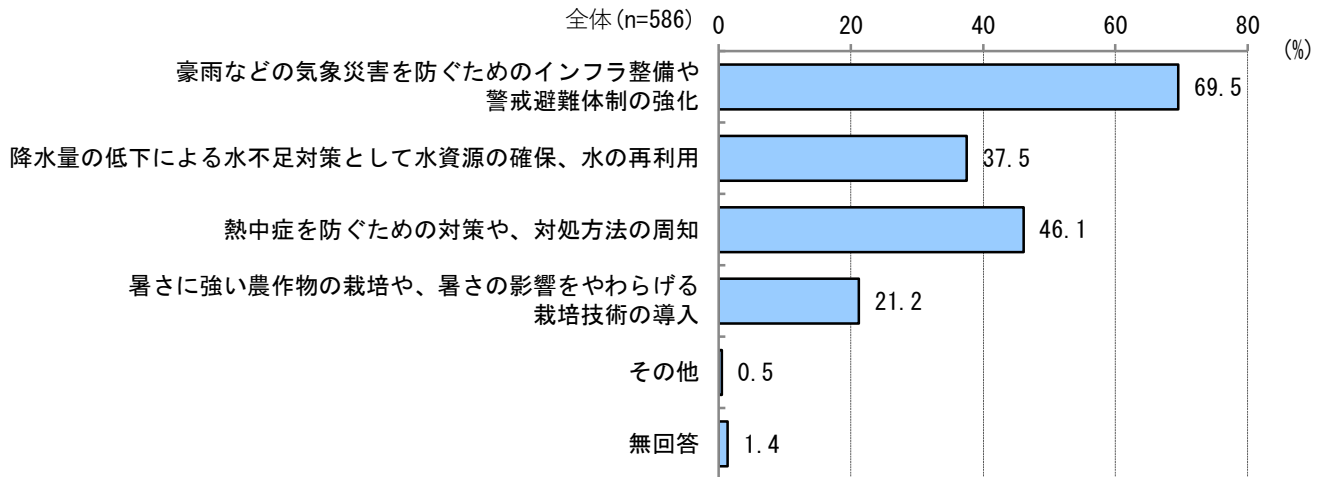
<④芦屋市の地球温暖化対策の推進について（緩和策）>

・芦屋市の地球温暖化対策の推進（緩和策）については、「家庭や事業所が節電に努めることによる省エネルギーの推進」が44.2%と最も高く、次いで「徒歩や自転車等の活用による自動車利用の低減」が43.3%、「公共交通機関の積極的な利用」が43.0%となっています。



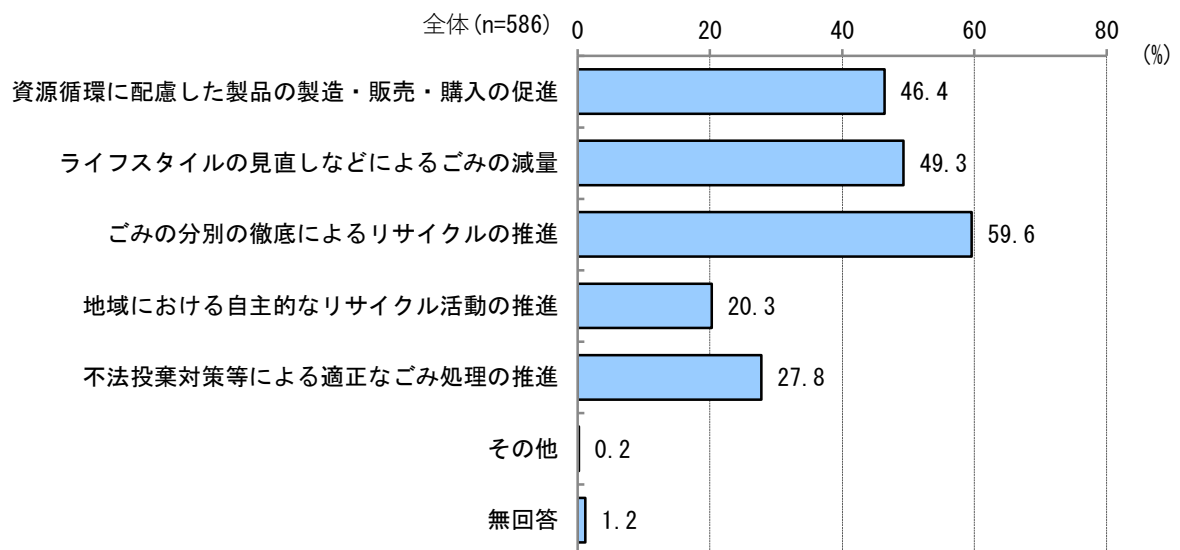
<⑤芦屋市の地球温暖化対策の推進について（適応策）>

・芦屋市の地球温暖化対策の推進(適応策)については、「豪雨などの気象災害を防ぐためのインフラ整備や警戒避難体制の強化」が69.5%と最も高く、次いで「熱中症を防ぐための対策や、対処方法の周知」が46.1%、「降水量の低下による水不足対策として水資源の確保、水の再利用」が37.5%となっています。



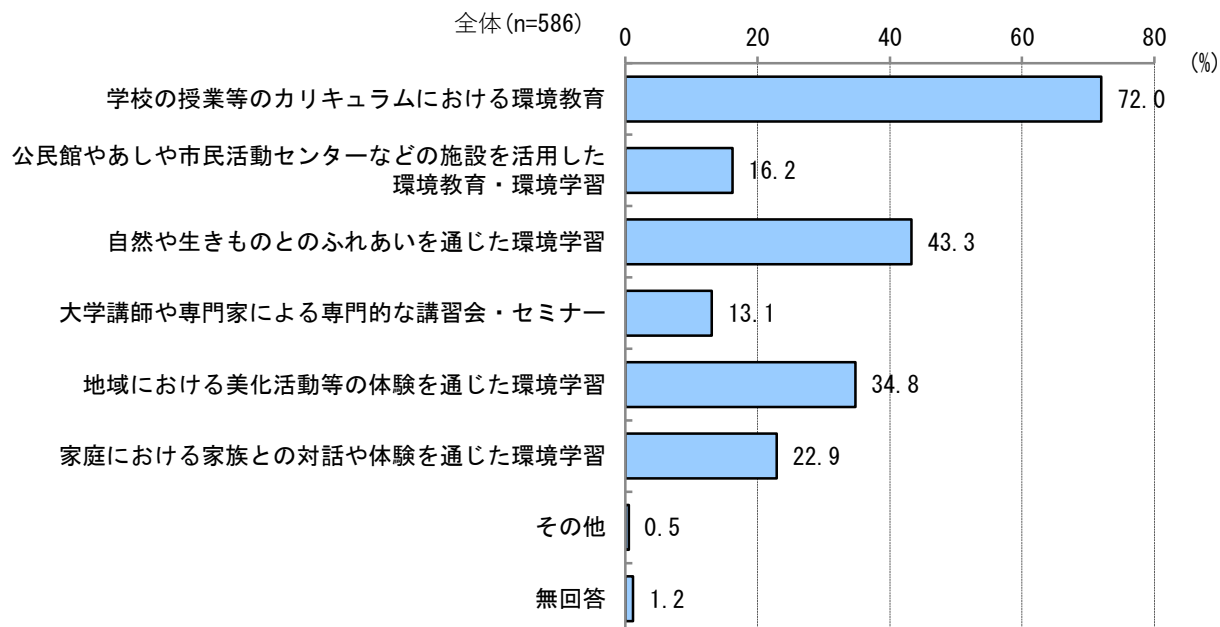
<⑥循環型社会の形成について>

・循環型社会の形成については、「ごみの分別の徹底によるリサイクルの推進」が59.6%と最も高く、次いで「ライフスタイルの見直しなどによるごみの減量」が49.3%、「資源循環に配慮した製品の製造・販売・購入の促進」が46.4%となっています。



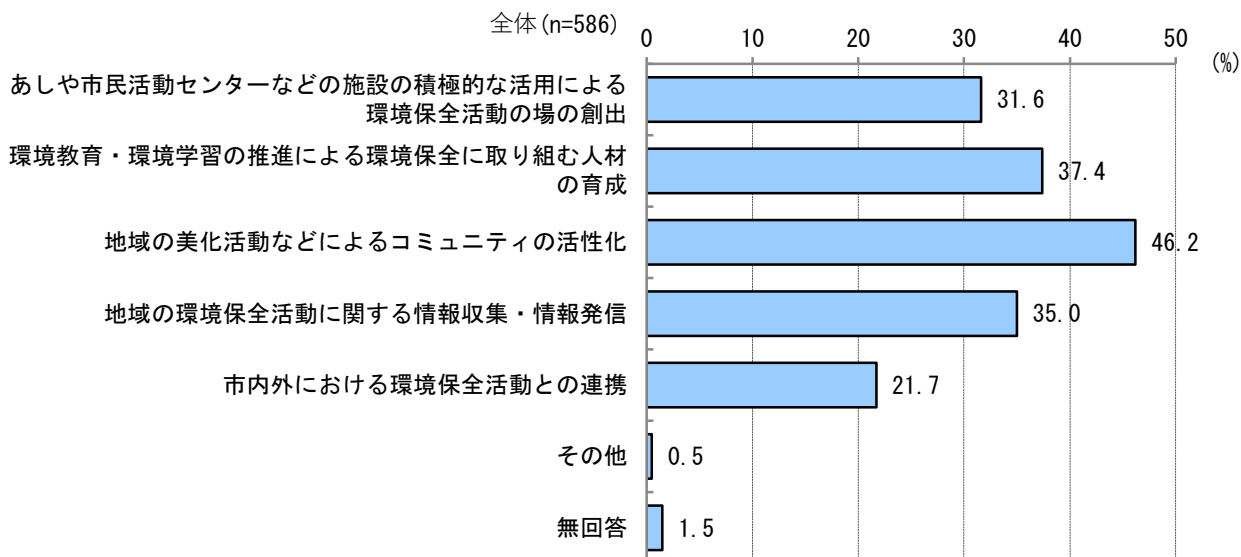
<⑦環境教育・環境学習の推進について>

・環境教育・環境学習の推進については、「学校の授業等のカリキュラムにおける環境教育」が72.0%と最も高く、次いで「自然や生きものとのふれあいを通じた環境学習」が43.3%、「地域における美化活動等の体験を通じた環境学習」が34.8%となっています。



<⑧地域活動の推進について>

・地域活動の推進については、「地域の美化活動などによるコミュニティの活性化」が46.2%と最も高く、次いで「環境教育・環境学習の推進による環境保全に取り組む人材の育成」が37.4%、「地域の環境保全活動に関する情報収集・情報発信」が35.0%となっています。

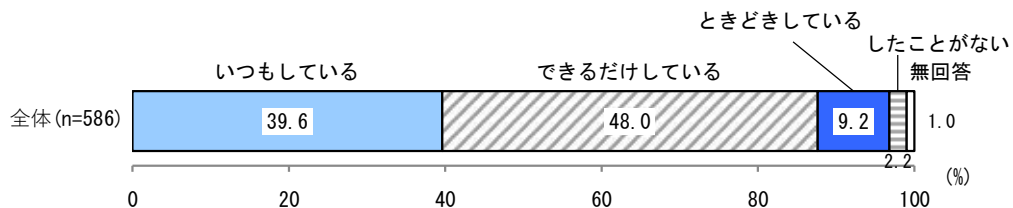


4. 環境に関する行動について

- 1) 環境保全は私たち一人ひとりができることから取り組む必要があります。あなたは普段の生活の中でどのような取組をされていますか。あなたの普段の行動に最も近い番号(1～4)を1つ選び、○で囲んでください。(1つに○)
- 2) 上記1)について、「3 ときどきしている」又は「4 したことがない」に○をされた場合はその理由に最も近いものを次から1つ選び、右側の「理由」欄に数字をご記入ください。(1つに○)

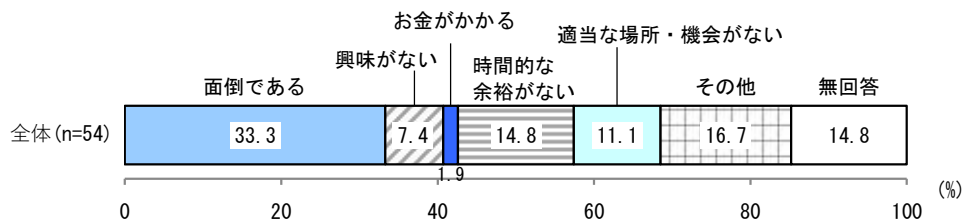
<1 こまめに蛇口を閉める、風呂の残り湯を使うなど水の無駄遣いを防ぐ>

・こまめに蛇口を閉める、風呂の残り湯を使うなど水の無駄遣いを防ぐことについては、「できるだけしている」が48.0%と最も高く、次いで「いつもしている」が39.6%、「ときどきしている」が9.2%となっています。

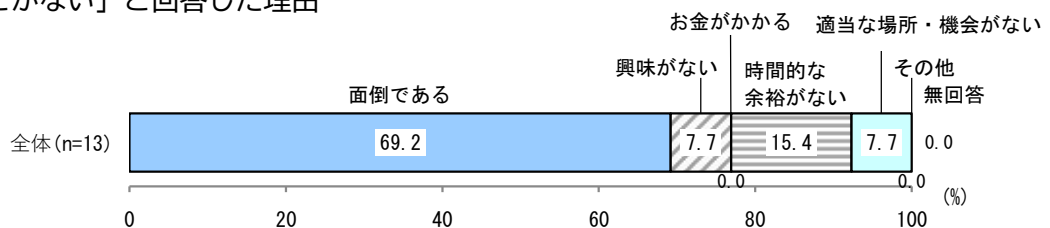


◆「3 ときどきしている」と回答した理由

・こまめに蛇口を閉める、風呂の残り湯を使うなど水の無駄遣いを防ぐについて「ときどきしている」と回答した理由としては、「面倒である」が33.3%と最も高く、次いで「時間的な余裕がない」が14.8%となっています。

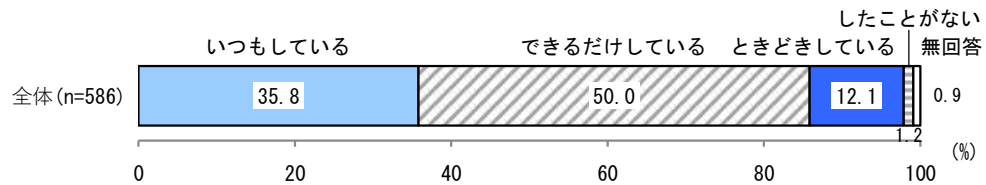


◇「4 したことがない」と回答した理由



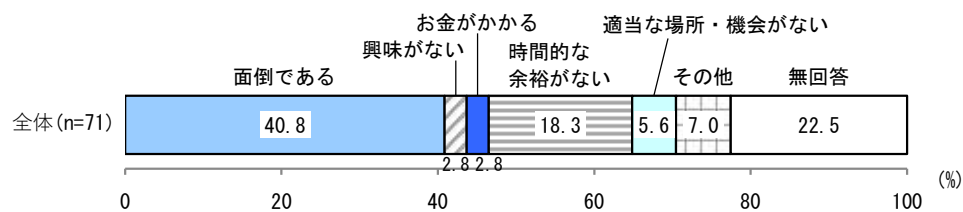
<2 不要な電気を消す、使っていない家電のコンセントを抜くなど、節電に取り組む>

・不要な電気を消す、使っていない家電のコンセントを抜くなど、節電に取り組むことについては、「できるだけしている」が50.0%と最も高く、次いで「いつもしている」が35.8%、「ときどきしている」が12.1%となっています。

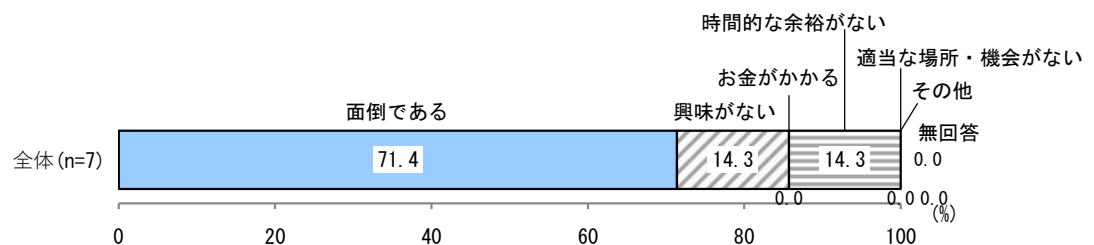


◆「3 ときどきしている」と回答した理由

・不要な電気を消す、使っていない家電のコンセントを抜くなど、節電に取り組むことについて「ときどきしている」と回答した理由としては、「面倒である」が40.8%と最も高く、次いで「時間的な余裕がない」が18.3%となっています。

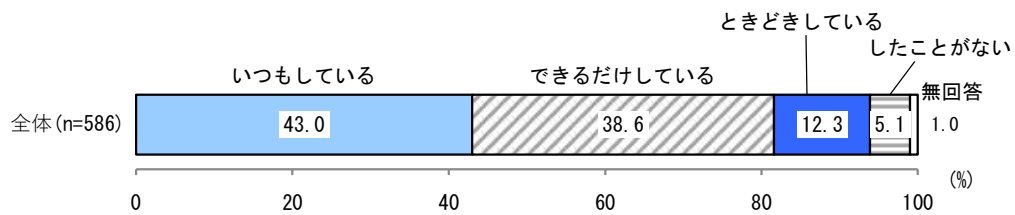


◇「4 したことがない」と回答した理由



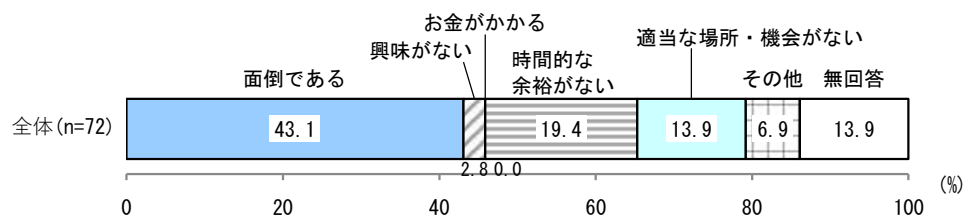
<3 生ごみを水切りしてから捨てる>

・生ごみを水切りしてから捨てることについては、「いつもしている」が43.0%と最も高く、次いで「できるだけしている」が38.6%、「ときどきしている」が12.3%となっています。



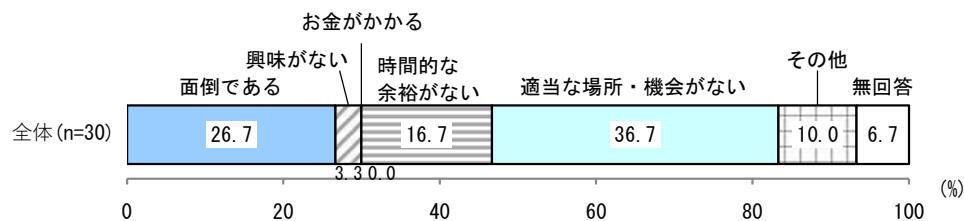
◆「3 ときどきしている」と回答した理由

・生ごみを水切りしてから捨てることについて「ときどきしている」と回答した理由としては、「面倒である」が43.1%と最も高く、次いで「時間的な余裕がない」が19.4%となっています。



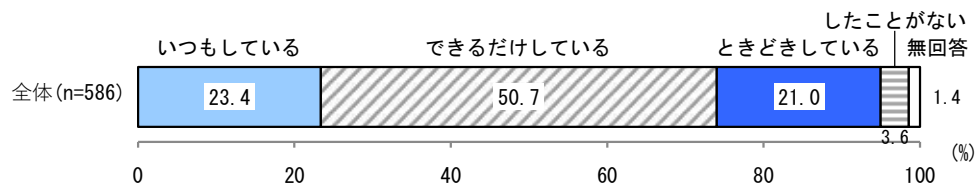
◇「4 したことがない」と回答した理由

・生ごみを水切りしてから捨てることについて「したことがない」と回答した理由としては、「適当な場所・機会がない」が36.7%と最も高く、次いで「面倒である」が26.7%となっています。



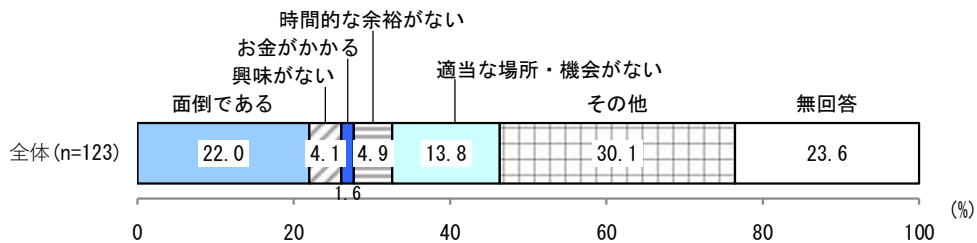
<4 自然の風を取り込む、重ね着するなどして、できるだけ冷暖房の利用を減らす>

・自然の風を取り込む、重ね着するなどして、できるだけ冷暖房の利用を減らすことについては、「できるだけしている」が50.7%と最も高く、次いで「いつもしている」が23.4%、「ときどきしている」が21.0%となっています。

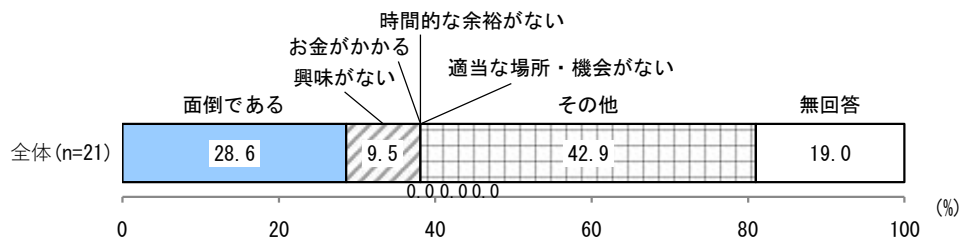


◆「3 ときどきしている」と回答した理由

・自然の風を取り込む、重ね着するなどして、できるだけ冷暖房の利用を減らすことについて「ときどきしている」と回答した理由としては、「面倒である」が22.0%と最も高く、次いで「適当な場所・機会がない」が13.8%となっています。

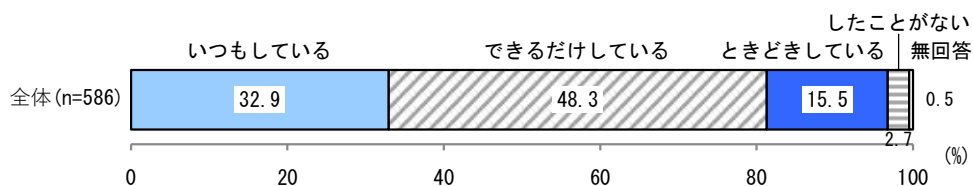


◇「4 したことがない」と回答した理由



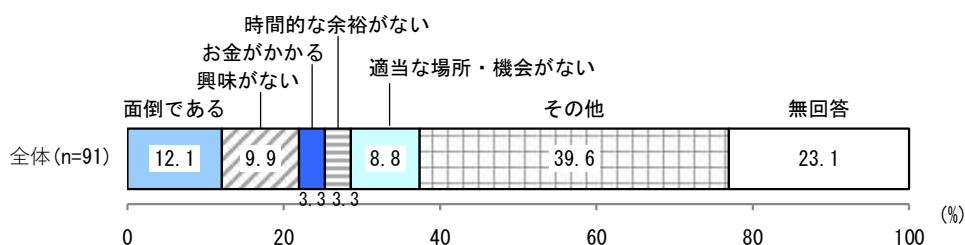
<5 冷暖房や給湯の温度設定は控えめにする>

・冷暖房や給湯の温度設定を控えめにするについては、「できるだけしている」が48.3%と最も高く、次いで「いつもしている」が32.9%、「ときどきしている」が15.5%となっています。

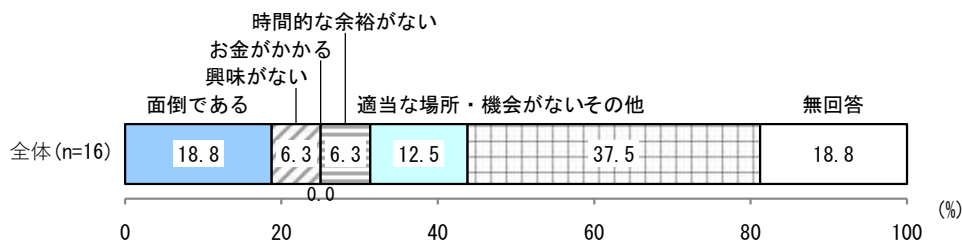


◆「3 ときどきしている」と回答した理由

・冷暖房や給湯の温度設定を控えめにするについて「ときどきしている」と回答した理由としては、「面倒である」が12.1%と最も高く、次いで「興味がない」が9.9%となっています。

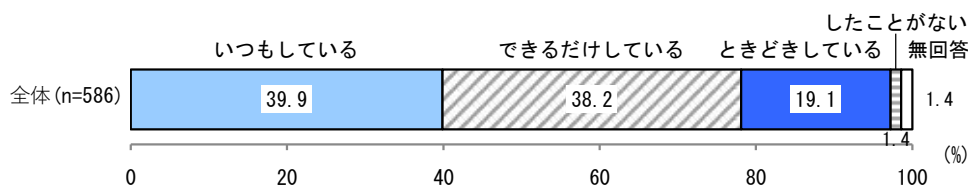


◇「4 したことがない」と回答した理由



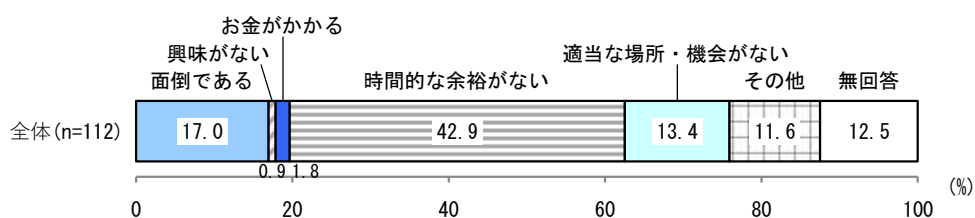
<6 自動車の代わりに徒歩・自転車・公共交通機関を利用する>

・自動車の代わりに徒歩・自転車・公共交通機関を利用することについては、「いつもしている」が39.9%と最も高く、次いで「できるだけしている」が38.2%、「ときどきしている」が19.1%となっています。

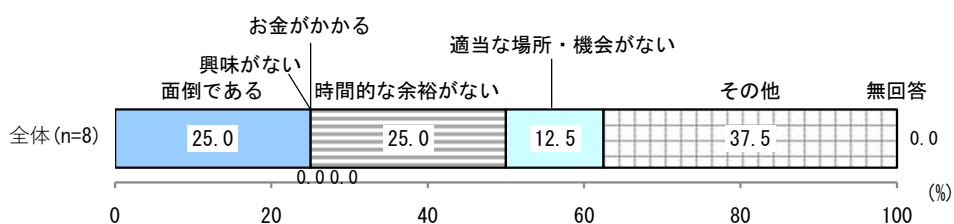


◆「3 ときどきしている」と回答した理由

・自動車の代わりに徒歩・自転車・公共交通機関を利用することについて「ときどきしている」と回答した理由としては、「時間的な余裕がない」が42.9%と最も高く、次いで「面倒である」が17.0%となっています。

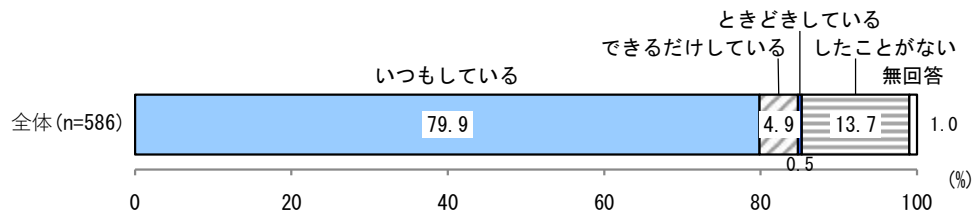


◇「4 したことがない」と回答した理由

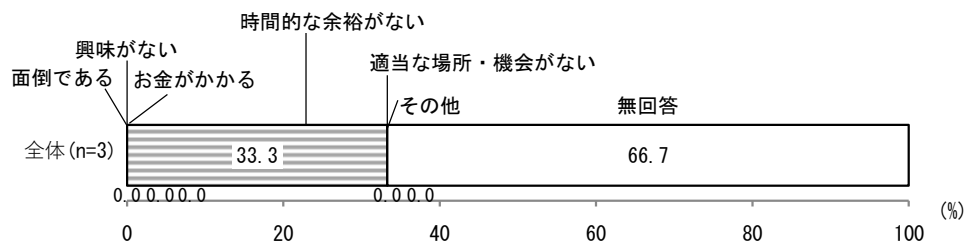


<7 たばこ・空き缶等のポイ捨てや、歩きながらの喫煙をやめる>

・たばこ・空き缶等のポイ捨てや、歩きながらの喫煙をやめることについては、「いつもしている」が79.9%と最も高く、次いで「したことがない」が13.7%、「できるだけしている」が4.9%となっています。

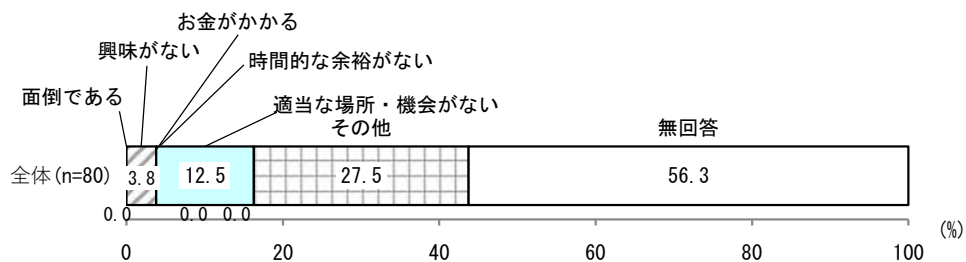


◆「3 ときどきしている」と回答した理由



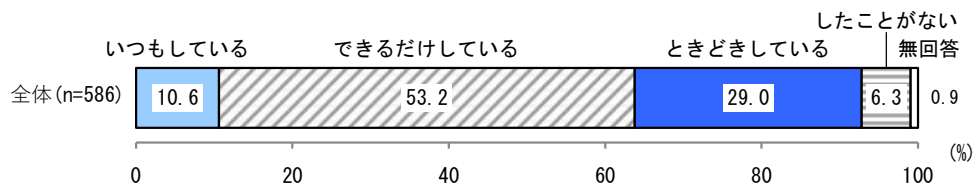
◇「4 したことがない」と回答した理由

・たばこ・空き缶等のポイ捨てや、歩きながらの喫煙をやめることについて「したことがない」と回答した理由としては、「適切な場所・機会がない」が12.5%と最も高く、次いで「興味がない」が3.8%となっています。



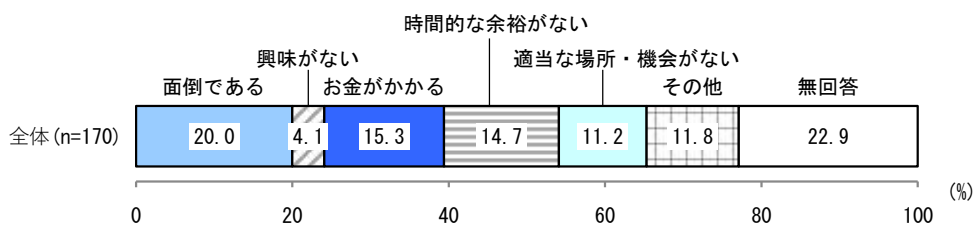
<8 使い捨て製品は買い控える>

・使い捨て製品を買い控えることについては、「できるだけしている」が53.2%、「ときどきしている」が29.0%、「いつもしている」が10.6%となっています。



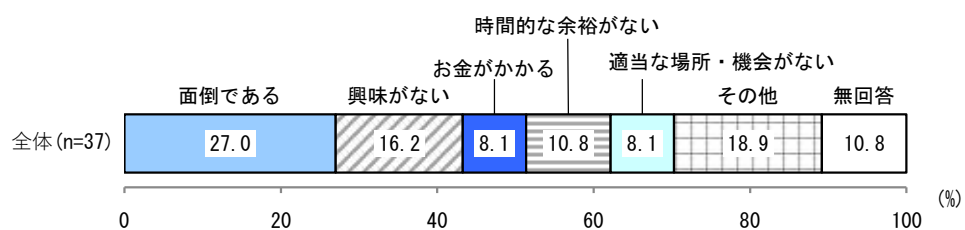
◆「3 ときどきしている」と回答した理由

・使い捨て製品を買い控えることについて「ときどきしている」と回答した理由としては、「面倒である」が20.0%と最も高く、次いで「お金がかかる」が15.3%となっています。



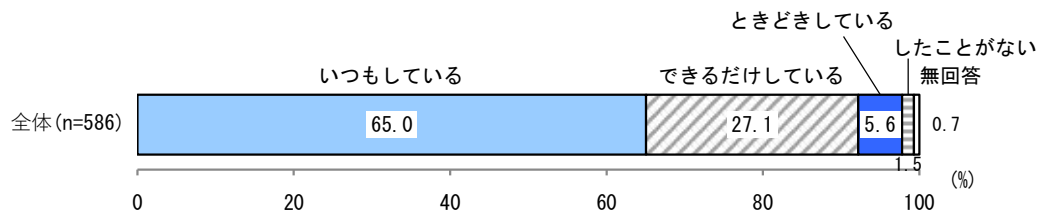
◇「4 したことがない」と回答した理由

・使い捨て製品を買い控えることについて「したことがない」と回答した理由としては、「面倒である」が27.0%と最も高く、次いで「興味がない」が16.2%となっています。



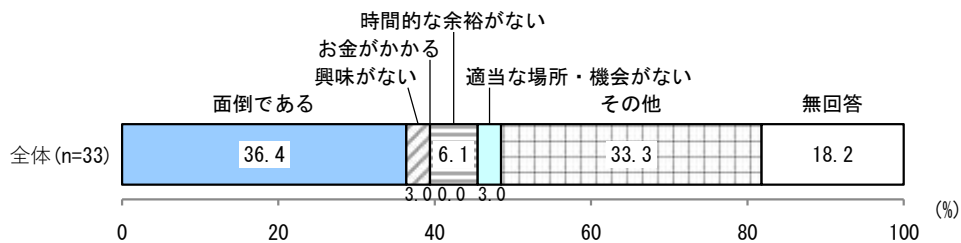
<9 買い物には、マイバッグを持っていく>

・買い物にマイバッグを持っていくことについては、「いつもしている」が65.0%と最も高く、次いで「できるだけしている」が27.1%、「ときどきしている」が5.6%となっています。

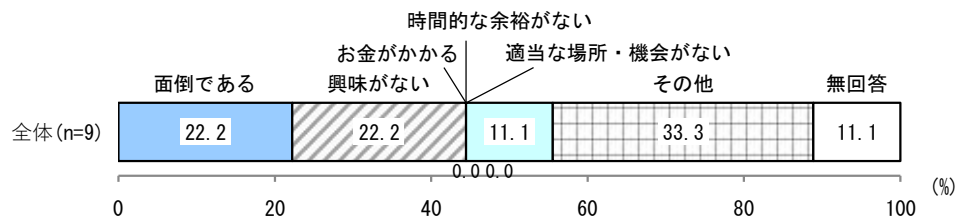


◆「3 ときどきしている」と回答した理由

・買い物にマイバッグを持っていくことについて「ときどきしている」と回答した理由としては、「面倒である」が36.4%と最も高く、次いで「時間的な余裕がない」が6.1%となっています。

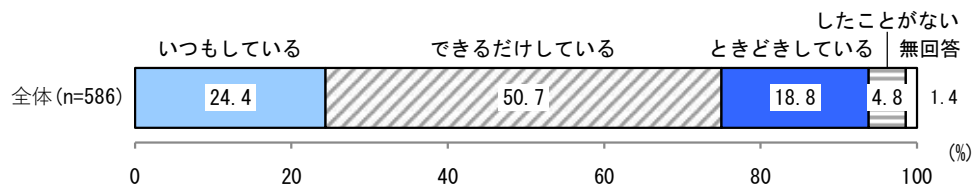


◇「4 したことがない」と回答した理由



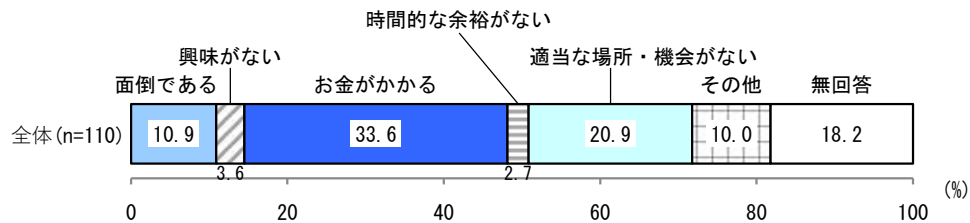
<10 省エネ製品を選んで買う>

・省エネ製品を選んで買うことについては、「できるだけしている」が50.7%と最も高く、次いで「いつもしている」が24.4%、「ときどきしている」が18.8%となっています。



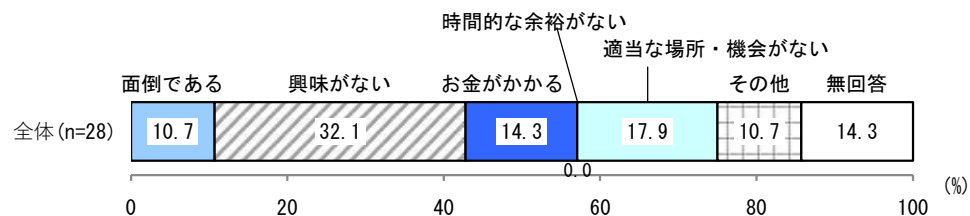
◆「3 ときどきしている」と回答した理由

・省エネ製品を選んで買うことについて「ときどきしている」と回答した理由としては、「お金がかかる」が33.6%と最も高く、次いで「適当な場所・機会がない」が20.9%となっています。



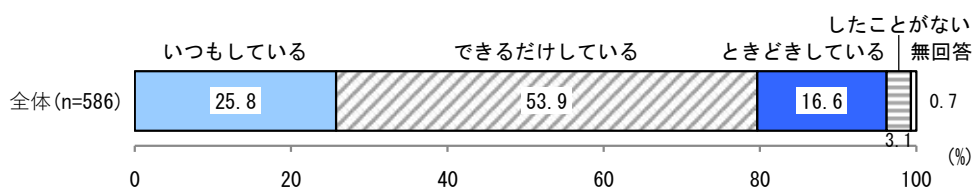
◇「4 したことがない」と回答した理由

・省エネ製品を選んで買うことについて「したことがない」と回答した理由としては、「興味がない」が32.1%と最も高く、次いで「適当な場所・機会がない」が17.9%となっています。



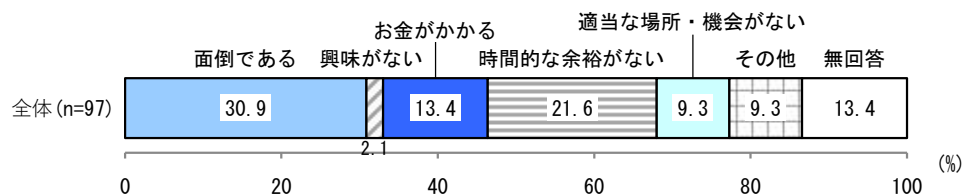
<11 使えるものは修理して使う>

・使えるものは修理して使うことについては、「できるだけしている」が53.9%と最も高く、次いで「いつもしている」が25.8%、「ときどきしている」が16.6%となっています。

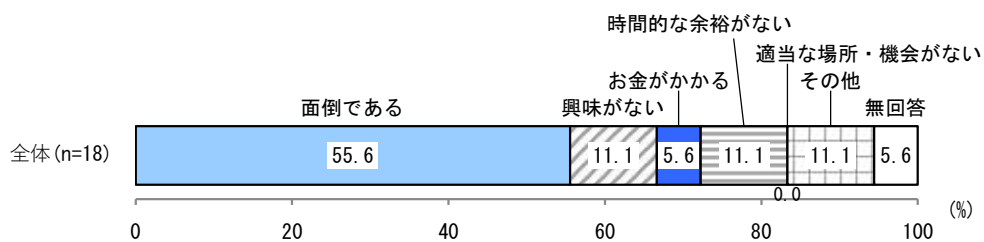


◆「3 ときどきしている」と回答した理由

・使えるものは修理して使うことについて「ときどきしている」と回答した理由としては、「面倒である」が30.9%と最も高く、次いで「時間的な余裕がない」が21.6%となっています。

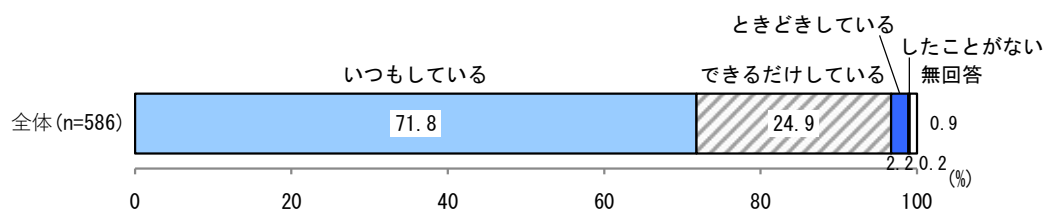


◇「4 したことがない」と回答した理由

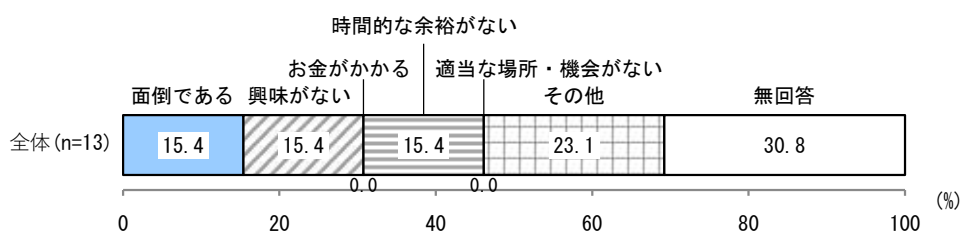


<1 2 ごみは決められた方法に従って、分別して捨てる>

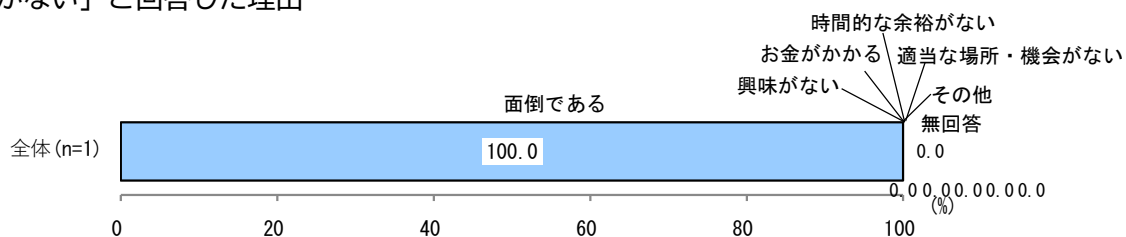
・ごみを分別して捨てることについては、「いつもしている」が71.8%と最も高く、次いで「できるだけしている」が24.9%、「ときどきしている」が2.2%となっています。



◆「3 ときどきしている」と回答した理由

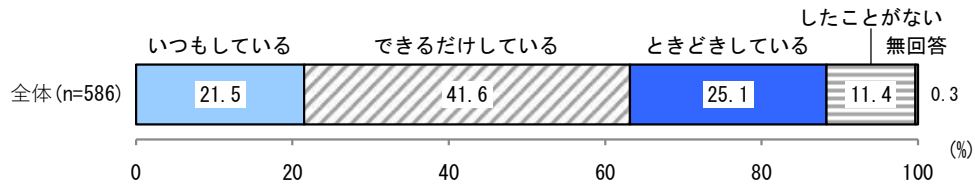


◇「4 したことがない」と回答した理由



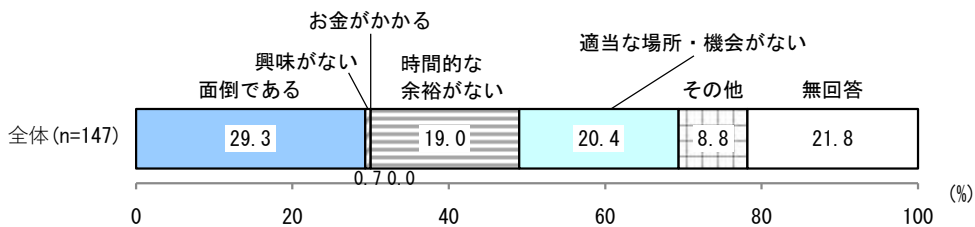
<1 3 まだ使えるが不要となったものは、リサイクルショップに出すなど、他の人に使ってもらう>

・まだ使えるが不要となったものは、リサイクルショップに出すなど、他の人に使ってもらうことについては、「できるだけしている」が41.6%と最も高く、次いで「ときどきしている」が25.1%、「いつもしている」が21.5%となっています。



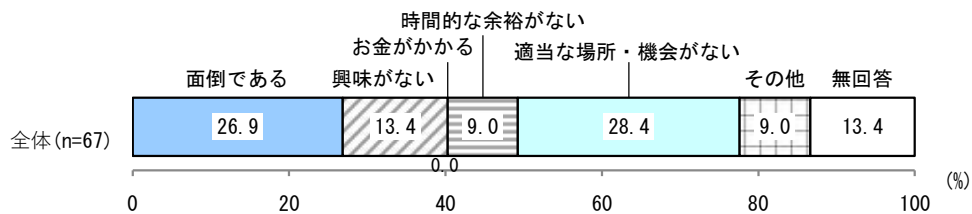
◆「3 ときどきしている」と回答した理由

・まだ使えるが不要となったものは、リサイクルショップに出すなど、他の人に使ってもらうことについて「ときどきしている」と回答した理由としては、「面倒である」が29.3%と最も高く、次いで「適当な場所・機会がない」が20.4%となっています。



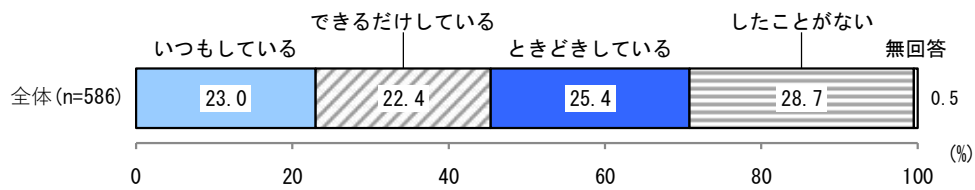
◇「4 したことがない」と回答した理由

・まだ使えるが不要となったものは、リサイクルショップに出すなど、他の人に使ってもらうことについて「したことがない」と回答した理由としては、「適当な場所・機会がない」が28.4%と最も高く、次いで「面倒である」が26.9%となっています。



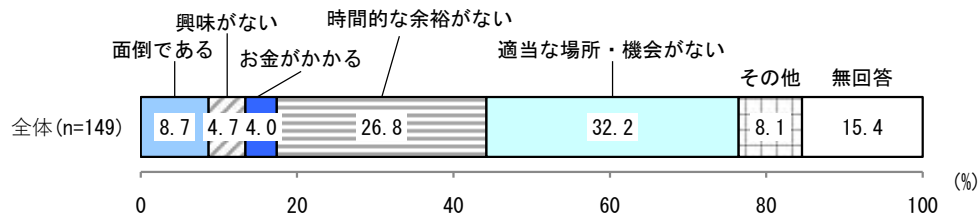
<1.4 庭やベランダなどで、緑や草花などを育てる>

・庭やベランダなどで、緑や草花などを育てることについては、「したことがない」が28.7%と最も高く、次いで「ときどきしている」が25.4%、「いつもしている」が23.0%となっています。



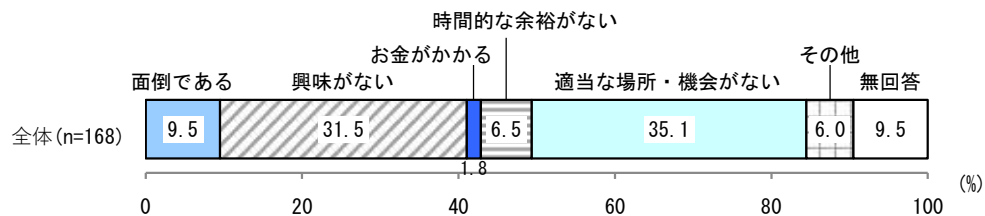
◆「3 ときどきしている」と回答した理由

・庭やベランダなどで、緑や草花などを育てることについて「ときどきしている」と回答した理由としては、「適当な場所・機会がない」が32.2%と最も高く、「時間的な余裕がない」が26.8%となっています。



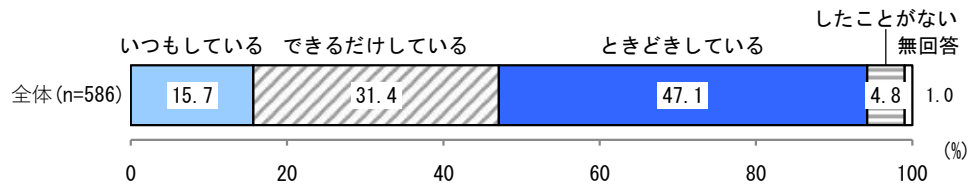
◇「4 したことがない」と回答した理由

・庭やベランダなどで、緑や草花などを育てることについて「したことがない」と回答した理由としては、「適当な場所・機会がない」が35.1%と最も高く、次いで「興味がない」が31.5%となっています。



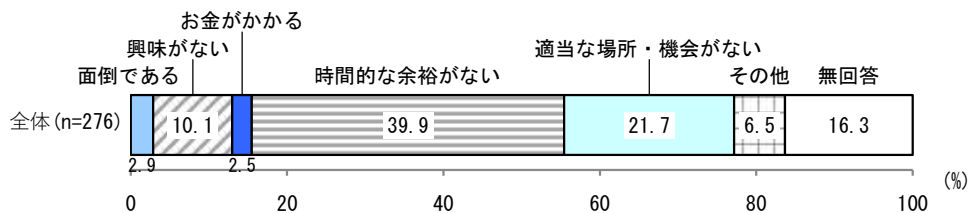
<15 山や海などに行き、自然と触れ合う>

・山や海などに行き、自然と触れ合うことについては、「ときどきしている」が47.1%と最も高く、次いで「できるだけしている」が31.4%、「いつもしている」が15.7%となっています。



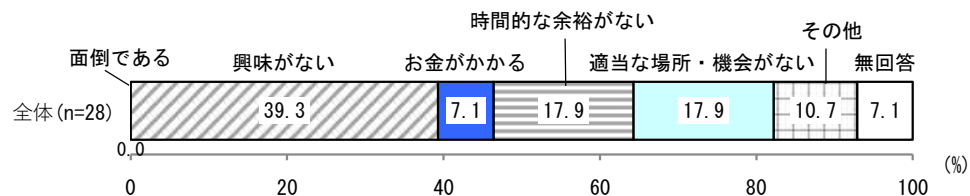
◆「3 ときどきしている」と回答した理由

・山や海などに行き、自然と触れ合うことについて「ときどきしている」と回答した理由としては、「時間的な余裕がない」が39.9%と最も高く、次いで「適当な場所・機会がない」が21.7%となっています。



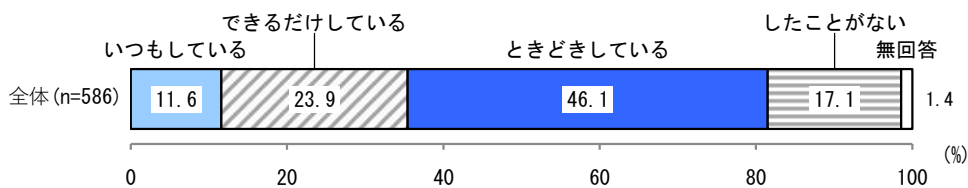
◇「4 したことがない」と回答した理由

・山や海などに行き、自然と触れ合うことについて「したことがない」と回答した理由としては、「興味がない」が39.3%と最も高く、次いで「時間的な余裕がない」と「適当な場所・機会がない」がそれぞれ17.9%となっています。



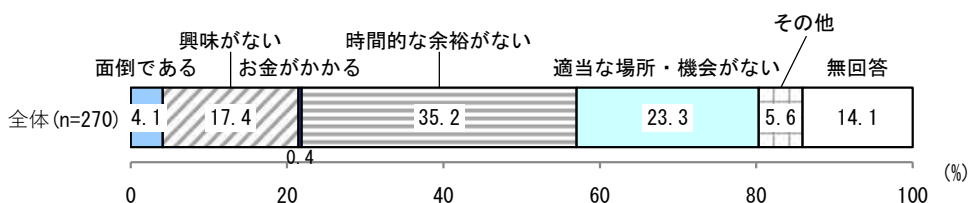
<1 6 地域の歴史や歴史資源に関心を持つ>

・地域の歴史や歴史資源に関心を持つことについては、「ときどきしている」が46.1%と最も高く、次いで「できるだけしている」が23.9%、「したことがない」が17.1%となっています。



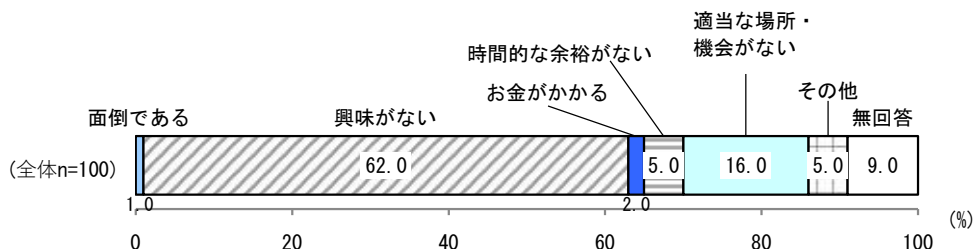
◆「3 ときどきしている」と回答した理由

・地域の歴史や歴史資源に関心を持つことについて「ときどきしている」と回答した理由としては、「時間的な余裕がない」が35.2%と最も高く、「適当な場所・機会がない」が23.3%となっています。



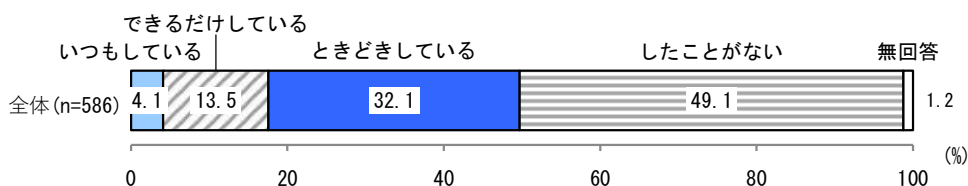
◇「4 したことがない」と回答した理由

・地域の歴史や歴史資源に関心を持つことについて「したことがない」と回答した理由としては、「興味がない」が62.0%と最も高く、次いで「適当な場所・機会がない」が16.0%となっています。



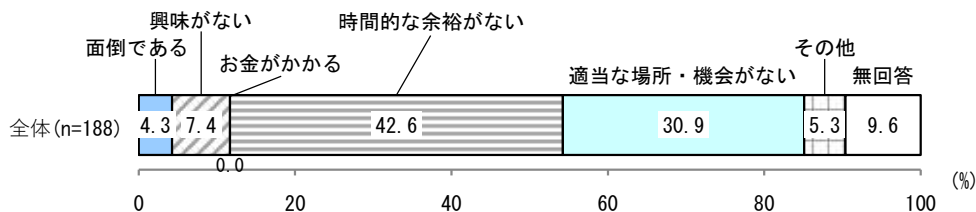
<1 7 緑化イベント、美化活動など、地域の環境保全活動に参加する>

・緑化イベント、美化活動など、地域の環境保全活動に参加することについて、「したことがない」が49.1%と最も高く、次いで「ときどきしている」が32.1%、「できるだけしている」が13.5%となっています。



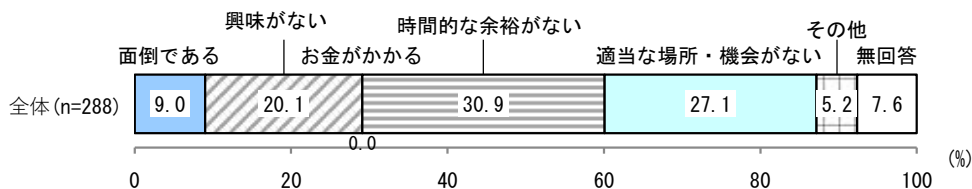
◆「3 ときどきしている」と回答した理由

・緑化イベント、美化活動など、地域の環境保全活動に参加することについて「ときどきしている」と回答した理由としては、「時間的な余裕がない」が42.6%と最も高く、次いで「適当な場所・機会がない」が30.9%となっています。



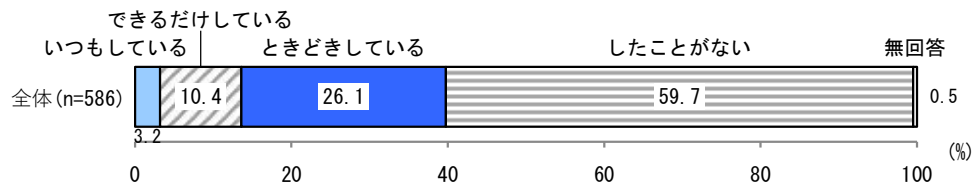
◇「4 したことがない」と回答した理由

・緑化イベント、美化活動など、地域の環境保全活動に参加することについて「したことがない」と回答した理由としては、「時間的な余裕がない」が30.9%と最も高く、次いで「適当な場所・機会がない」が27.1%となっています。



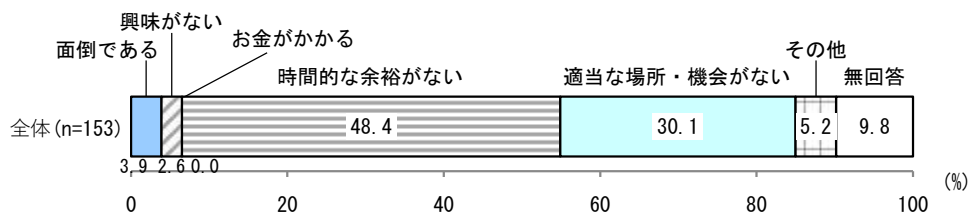
<18 自然観察会・環境体験イベントなどの環境学習活動に参加する>

・自然観察会・環境体験イベントなどの環境学習活動に参加することについては、「したことがない」が59.7%と最も高く、次いで「ときどきしている」が26.1%、「できるだけしている」が10.4%となっています。



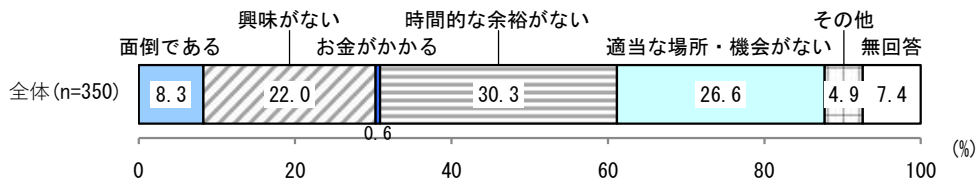
◆「3 ときどきしている」と回答した理由

・自然観察会・環境体験イベントなどの環境学習活動に参加することについて「ときどきしている」と回答した理由としては、「時間的な余裕がない」が48.4%と最も高く、次いで「適当な場所・機会がない」が30.1%となっています。



◇「4 したことがない」と回答した理由

・自然観察会・環境体験イベントなどの環境学習活動に参加することについて「したことがない」と回答した理由としては、「時間的な余裕がない」が30.3%と最も高く、次いで「適当な場所・機会がない」が26.6%となっています。



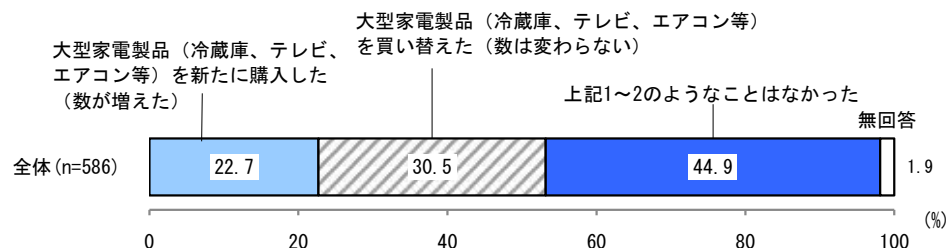
5. ご家庭での環境配慮製品の導入状況について

1) この3年間でのご家庭での導入状況について

1) この3年間で、あなたのご家庭では次のようなことがありましたか？

<① 家電製品等について（1つに○）>

・家電製品等については、「上記1※1～2※2のようなことはなかった」が44.9%と最も高く、次いで「大型家電製品（冷蔵庫、テレビ、エアコン等）を買い替えた（数は変わらない）」が30.5%、「大型家電製品（冷蔵庫、テレビ、エアコン等）を新たに購入した（数が増えた）」が22.7%となっています。

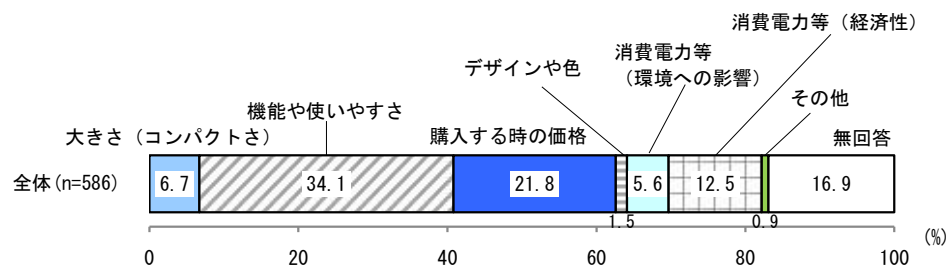


※1・・・大型家電製品（冷蔵庫、テレビ、エアコン等）を新たに購入した（数が増えた）

※2・・・大型家電製品（冷蔵庫、テレビ、エアコン等）を買い替えた（数は変わらない）

<② また、上記を購入の際（又は今後の購入の際）、最も重視した（重視する）ことを次の中から1つ選び、○で囲んでください。（1つに○）>

・大型家電製品を購入の際（又は今後購入の際）に最も重視した（重視する）ことについては、「機能や使いやすさ」が34.1%と最も高く、次いで「購入する時の価格」が21.8%、「消費電力等（経済性）」が12.5%となっています。

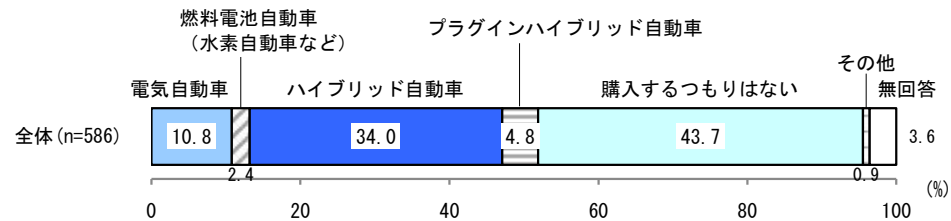


2) 電動車について

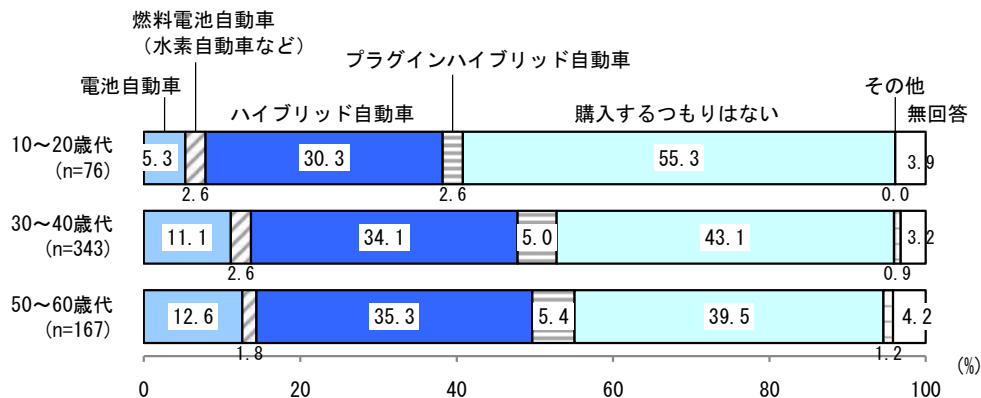
2) 電動車(電気自動車、燃料電池自動車、ハイブリッド自動車、プラグインハイブリッド自動車)についてお聞きます。

<① どのような電動車を購入しましたか(もしくは今後購入したいですか)?(1つに○)>

・電動車を購入したか(もしくは今後購入したいか)については、「購入するつもりはない」が43.7%と最も高く、次いで「ハイブリッド自動車」が34.0%、「電気自動車」が10.8%となっています。

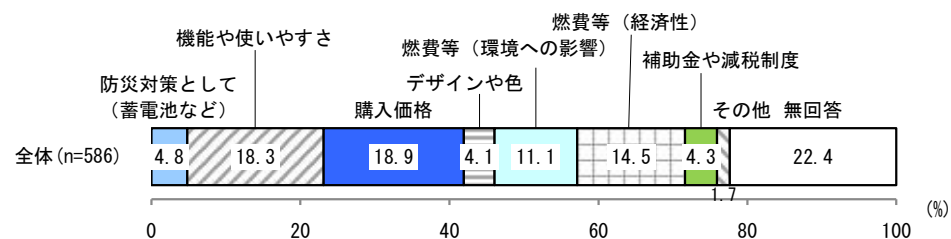


・年齢別で大きな差はありません。

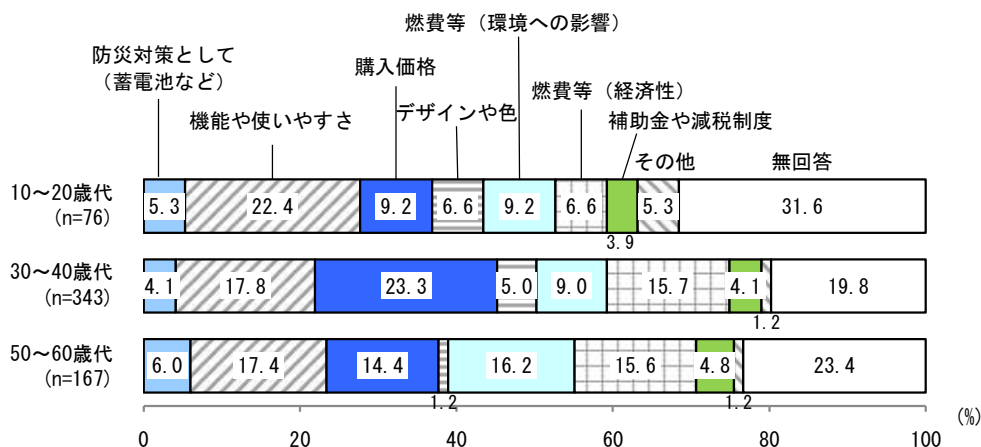


<② 上記の電動車を購入するにあたり、どのような点を重視しましたか(もしくは重視したいですか)?(1つに○)>

・電動車を購入するにあたって重視したこと(重視したいこと)については、「購入価格」が18.9%と最も高く、次いで「機能や使いやすさ」が18.3%、「燃費等(経済性)」が14.5%となっています。

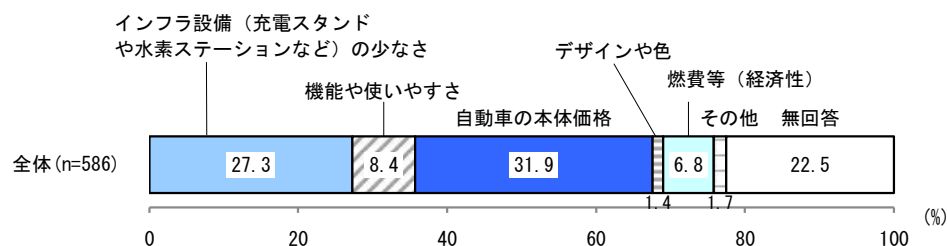


・年齢別にみると、30～40歳代で「購入価格」が23.3%、50～60歳代で「燃費等（環境への影響）」が16.2%と高くなっています。

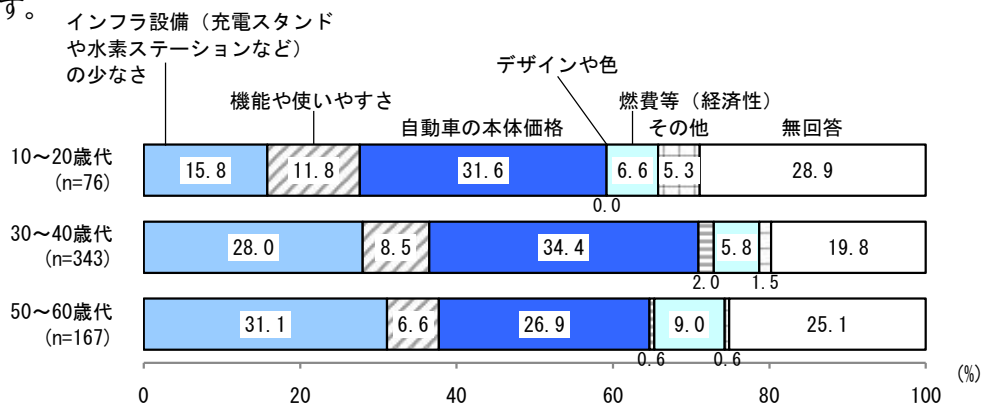


<③ 上記の電動車を購入するにあたり、どのような点が課題となっていますか？（1つに○）>

・電動車を購入するにあたっての課題としては、「自動車の本体価格」が31.9%と最も高く、次いで「インフラ設備（充電スタンドや水素ステーションなど）の少なさ」が27.3%、「機能や使いやすさ」が8.4%となっています。

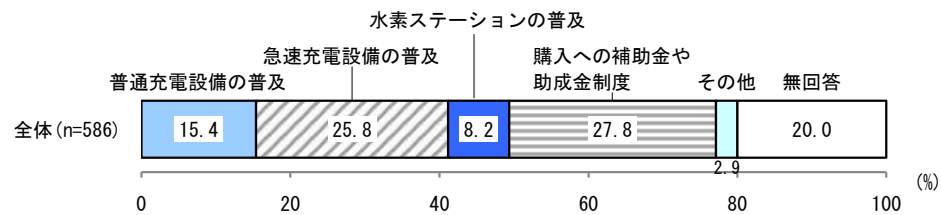


・年齢別にみると、10～20歳代で「インフラ設備（充電スタンドや水素ステーションなど）の少なさ」が15.8%と他より低くなっています。

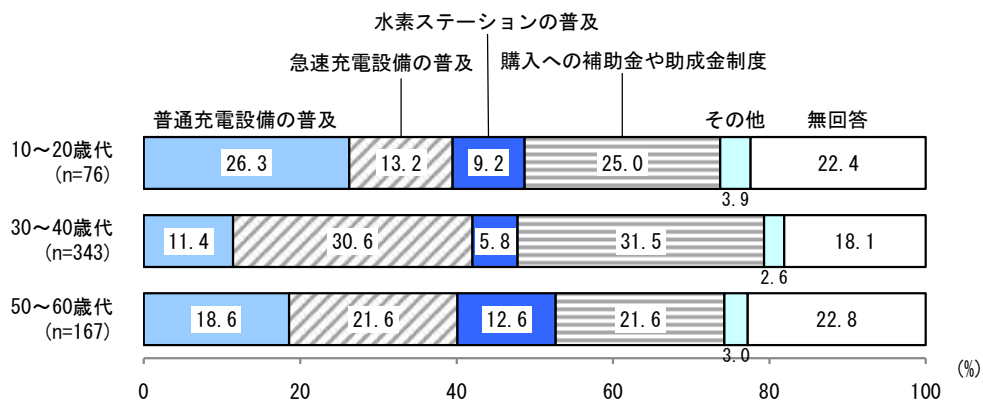


<④ 今後、電動車が普及するにあたり、どのような点を望みますか？（1つに○）>

・今後電動車が普及するにあたって望むことについては、「購入への補助金や助成金制度」が27.8%と最も高く、次いで「急速充電設備の普及」が25.8%、「普通充電設備の普及」が15.4%となっています。



・年齢別にみると、10～20歳代で「普通充電設備の普及」が26.3%、30～40歳代で「急速充電設備の普及」が30.6%、50～60歳代で「水素ステーションの普及」が12.6%と高くなっています。



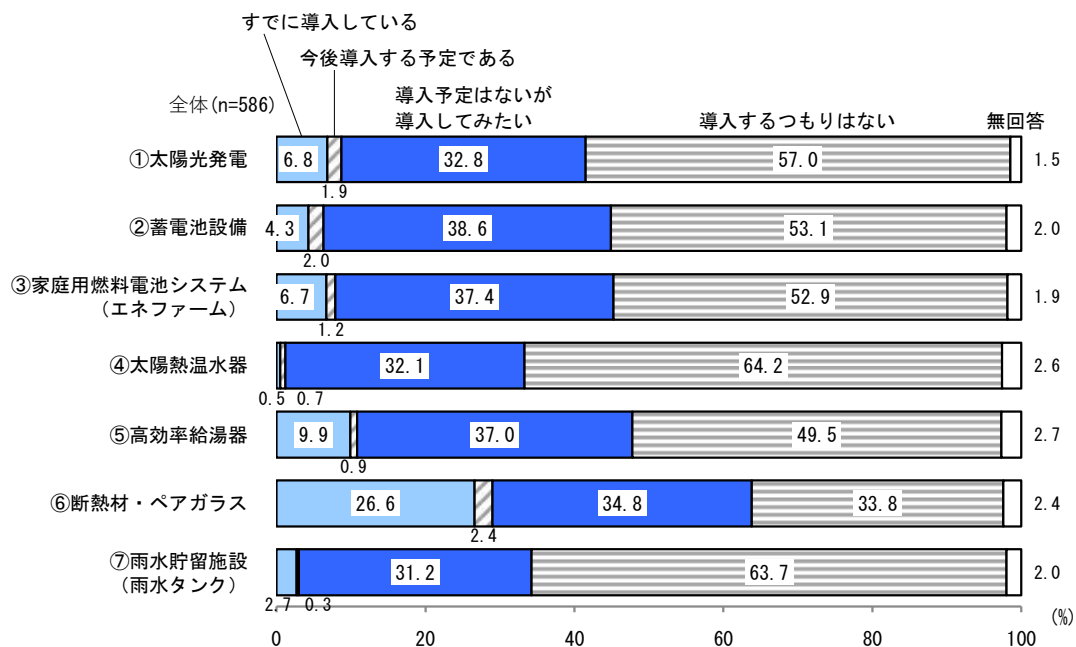
3) 再生可能エネルギーや省エネルギーを考慮した設備について

3) 国は、エネルギー政策の基本的な方向性を示す中で再生可能エネルギーの導入を最大限進めていく方針を示しています。

あなたのお宅では、再生可能エネルギーや省エネルギーを考慮した設備を導入しているか又は導入する予定はありますか。それぞれの設備について、あなたのご家庭の状況に最もあてはまる番号(1～4)を1つずつ選び、○で囲んでください。(1つに○)

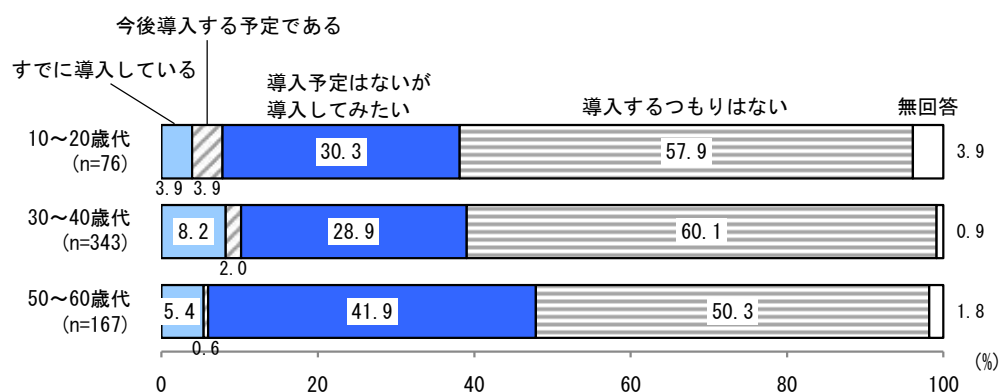
・再生可能エネルギーや省エネルギーを考慮した設備の導入予定については、「すでに導入している」と「今後導入する予定である」、「導入予定はないが導入してみたい」を合わせた『導入に前向きな層』が「断熱材・ペアガラス」で63.8%と最も高く、次いで「高効率給湯器」が47.8%、「家庭用燃料電池システム(エネファーム)」が45.3%となっています。

一方で、「導入するつもりはない」は「太陽熱温水器」で64.2%と最も高く、次いで「雨水貯留施設(雨水タンク)」が63.7%、「太陽光発電」が57.0%となっています。



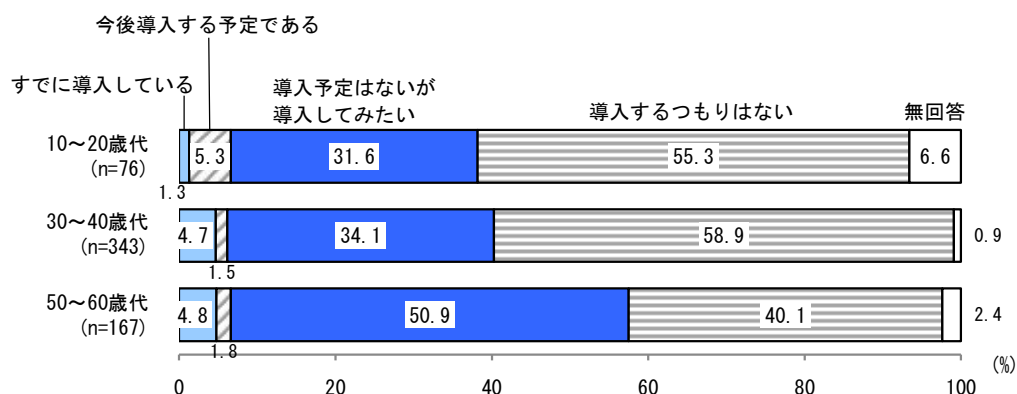
<1 太陽光発電>

・年齢別表



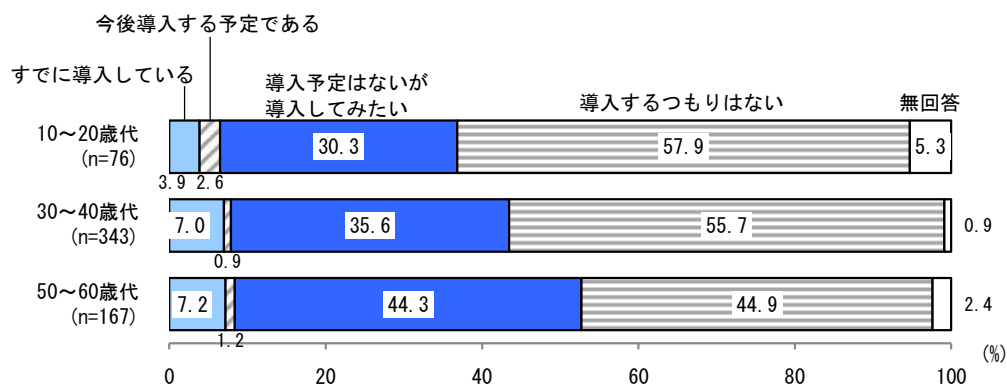
<2 蓄電池設備>

・年齢別表



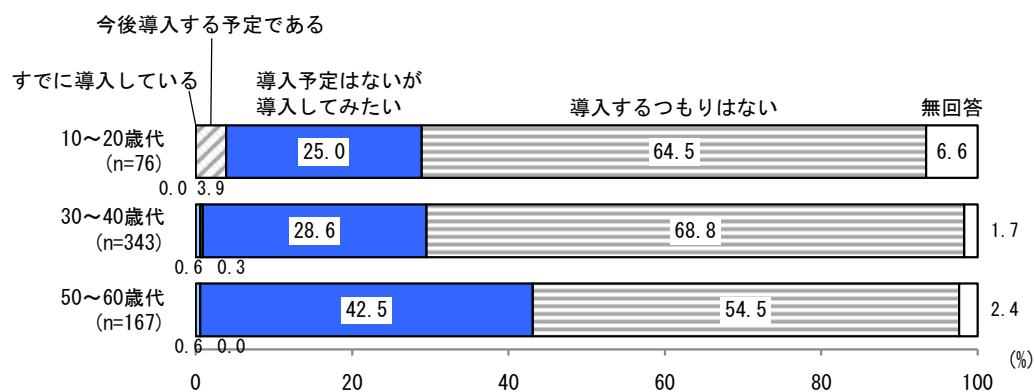
<3 家庭用燃料電池システム（エネファーム）>

・年齢別表



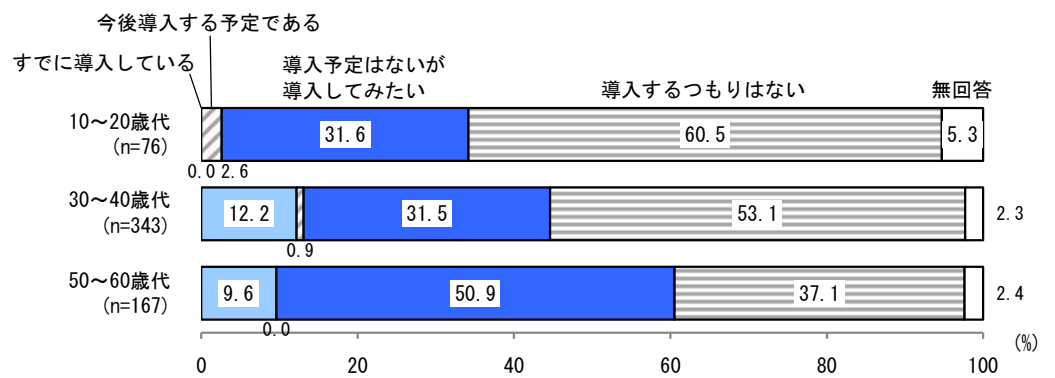
<4 太陽熱温水器>

・年齢別表



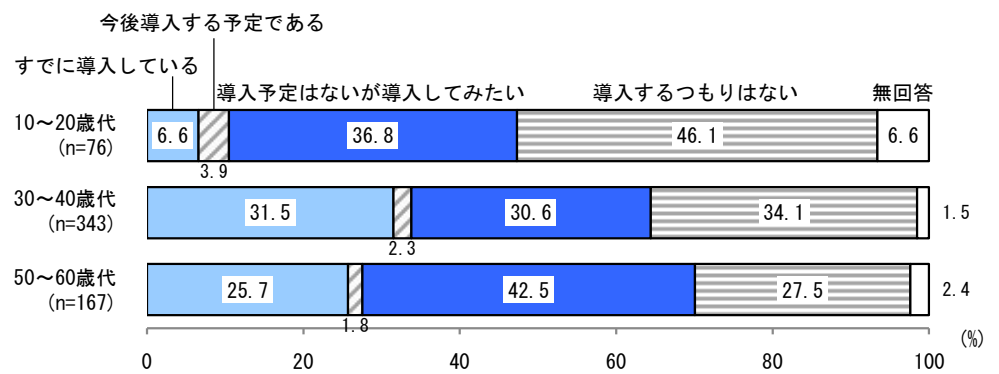
<5 高効率給湯器>

・年齢別表



<6 断熱材・ペアガラス>

・年齢別表



<7 雨水貯留施設（雨水タンク）>

・年齢別表

